●この取扱説明書は大切に保管してください。

マックス　タイムレコーダ
ER-230S/PC
取扱説明書

この取扱説明書はお客様の操作の手順に沿って書かれています。

はじめに

準備編

設定編

設置編

操作編

ご使用中に

●ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
●この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。

●本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

第 1 章　はじめに

このたびは、マックスタイムレコーダER-230S/PCをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

1-1　ご使用上の注意

■表示について

この取扱説明書および商品には、本機を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行なってはいけないことや、物的損害のみの発生が予想され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

本機が故障して修理が必要となることが想定される操作や、現状復帰するために、リセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

取扱説明書のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

■絵表示について

記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。

記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。

記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な指示内容です。

⚠ 警　告

- **本機は絶対に分解または改造しないでください。**火災、感電、故障の原因になります。

- **本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。**故障や感電、けがの原因になります。
- **電源は直接コンセントから取り、タコ足配線はしないでください。**火災の原因になります。
- **電源コードの上に重たいものを絶対にのせないでください。**コードに傷が付いて、火災や感電の原因になります。
- **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**感電の原因になります。
- **水、薬品などが本機にかからないようにしてください。**故障や感電の原因になります。

- **電源は 100V専用コンセントを使用してください。**100V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電の原因になります。

- **万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理を依頼してください。**そのままで利用すると、故障や火災、感電の原因になります。
- **故障のまま本機を使わないでください。**煙が出ている、変な音やにおいがするなど故障のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグを**コンセントから抜いて**販売店に修理を依頼してください。

⚠ 注　意

- **大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、ＯＡ機器等）とコンセントを共用しないでください。**電圧が下がり本機が誤動作する可能性があります。
- **紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。**火災や故障の原因になります。

- **プリンタヘッドには絶対にさわらないでください。**印字直後のプリンタヘッドは高温になっており、やけどの原因になります。

- **長時間使用しないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- **設置場所を移動する時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。**無理をするとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。
- **インクリボンの交換の際には、必ず電源プラグを抜いてください。**本機が不意に動作した時、けがの原因になります。
- **壁への取り付け作業を行う際には、必ず電源プラグを抜いてください。**本機が不意に動作した時、けがや故障の原因になります。

- **電源プラグは定期的に掃除してください。**長い間にホコリ等がたまり、火災や故障の原因になります。
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずに、必ず、電源プラグを持って抜いてください。**コードが破損して、火災や感電の原因になります。
- **インクリボンの交換の際、万一、指や体にインクが付着した場合は、すぐに石鹸水で洗い流してください。**
- **本機は必ず水平に設置してください。**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。
- **壁に掛けて使用するときは、本機の重さを十分支えられる壁にしっかりと固定してください。**落ちたりして、けがや故障の原因になります。

お願い

本機のトラブルを避け、故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

●トラブルの原因になりますので次のような場所では使用および保管をしないでください。
1.直射日光の当たる場所やヒーターなどの熱源に近い場所
2.ホコリや湿気の多い場所
3.傾いたり振動や衝撃の加わる場所
4.温度0°C以下、40°C以上になる場所
5.ゴキブリなどのいる場所

●本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するなどの原因になります。

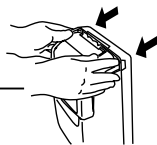
●専用タイムカード「ER-Sカード」以外は使えません。又、折れ曲がったり、破れたり、濡れたカードは絶対に使用しないでください。

●インクリボンは必ず「ER-IR101」をご使用ください。

●カードの横のパンチ穴をふさいだり、破損させたりしないでください。本機は、タイムカードのパンチ穴を読みとって印字欄を決定します。

●タイムカードを強く押し込んだり、印字中に抜いたりしないでください。カードは自動的に引き込まれ、自動的にもどります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

1-2　本書のみかた

お願い	絶対に行なってはいけないことを記載します。
メモ	ポイントなどを記載します。
参照	参照することを記載します。

1-3　PDFマニュアルのみかた

「スーパー楽らく集計」CD-ROMにはAdobe Acrobat Readerで参照できるPDF形式のマニュアルと「Adobe Acrobat Reader 5.0」が入っています。本書の説明で分からない点やより詳しい説明が必要な場合は、以下の手順に従って、PDF形式のマニュアルを参照してください。

1-3-1　Adobe Acrobat Readerをパソコンに組み込む

お使いのパソコンにPDF形式のマニュアルを参照する為の「Adobe Acrobat Reader」を組込みます。尚、すでに「Adobe Acrobat Reader」4.0以降が組込まれている場合は、この操作は必要ありませんので次項から参照してください。

①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

②「スーパー楽らく集計」CD-ROMをCDドライブにセットします。

③インストールウィザードを表示したら［キャンセル］をクリックしてインストールウィザードを閉じます。

④デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックして開き、「ｒａｋｕ」（CD-ROMマーク）にカーソルを合わせてマウス右ボタンをクリックし［開く（O)］をクリックして開きます。

⑤「Acrobat」フォルダをダブルクリックして開き、「ａｒ５００ｊｐｎ」をダブルクリックして起動します。

⑥画面の手順に従ってインストールしてください。

⑦インストールが完了したら「スーパー楽らく集計」CD-ROMを取り出します。

1-3-2　PDFマニュアルを参照する

①デスクトップ上にある「スーパー楽らく集計」マニュアルアイコンをダブルクリックしてPDFマニュアルを開きます。

②目次の見たい項目をクリックすると、そのページが表示されます。

※お使いのパソコンにPDFファイルをコピーせずにお使いいただく場合は、以下の手順を参照してください。

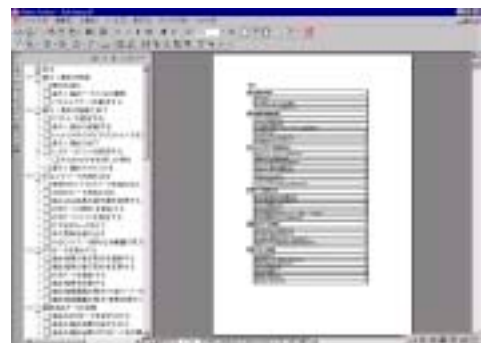
①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

②「スーパー楽らく集計」CD-ROMをCDドライブにセットします。

③インストールウィザードを表示したら［キャンセル］をクリックしてインストールウィザードを閉じます。

④Acrobat Readerを起動し、メニューの「ファイル（F）」「開く（O）」を順に選び、「ファイルの場所」で「ｒａｋｕ」(CD-ROM)、「ｍａｎｕａｌ」フォルダを順にダブルクリックします。

⑤「ｒａｋｕｈｅｌｐ」を選んで開きます。

⑥目次の見たい項目をクリックすると、そのページが表示されます。

☆**Acrobat Readerの詳しい使い方は、同ソフトのヘルプファイルをご覧ください。**

1-4　目次

1-5　特長

＜タイムレコーダ本体＞

1）西暦年、月、日、時刻は設定済みですので、カードを発行するだけですぐご使用いただけます。但し、締日は20日に設定されておりますので、20日締め以外のお客様は締日の設定が必要です。

2）打刻データをUSB又はメモリーカードを使ってパソコンに打刻データを転送することで、付属の集計ソフトを使った時間計算ができます。

3）始業時刻、終業時刻、締日、日付変更時刻が異なる10の勤務体系に対応できます（シフト1～10)。

4）次のような特殊な勤務についても打刻ができます。
●早出勤務のとき、［早出／残業］ボタンを押すと、時刻の横に「ハ」と印字します。
●残業勤務のとき、［早出／残業］ボタンを押すと、時刻の横に「ザ」と印字します。
●直行して朝の打刻ができなかったとき、［直行／直帰］ボタンを押してカードを入れると、出勤欄（1欄目）に「チョッコウ」と印字します。
●直帰して帰りの打刻ができない場合、その日の間に［直行／直帰］ボタンを押してカードを入れると、退勤欄（6欄目）に「チョッキ」と印字します。
●日付変更時刻（1日の締めの時刻でこの時刻を過ぎると印字する段が翌日になります）を超えて退勤する場合、［徹夜］ボタンを押すと出勤と同じ段に退勤打刻します。
●通常と異なる勤務シフトで打刻できます。出勤時に出勤ボタンを約3秒押すとシフト変更モードに入ります。ここでシフトを指定しカードを入れるとそのシフトで打刻し、付属集計ソフト「スーパー楽らく集計」でもそのシフトで集計します。但し月度内のシフト変更は締日と日付変更時刻が同一の勤務シフトの場合のみとなります。

5）勤務シフト、社員マスターのデータは「スーパー楽らく集計」で設定したデータをタイムレコーダ本体に取り込めますので、本体設定、カード発行が簡単に行えます。

6）設置の方法が次の3つから選べます。
●置いて使用⇒そのままお使い下さい。
●壁に掛けて使用⇒ワンタッチで壁に掛けられます。
●寝かせて使用⇒「寝かせ設定」により時計表示が逆さまになり、寝かせて使う時にも時計が読めるようになります。

7）タイムカードを入れるだけで、通常のご使用はボタン操作の必要がないタイムレコーダです。
●印字する段や印字欄は自動的に選択されます。
●出勤など打ち忘れて退勤するときはボタン操作で印字欄を指定できます。

8） 始業時刻、終業時刻を設定すると、遅刻マーク（チ）・早退マーク（ソ）が自動的に印字されます。

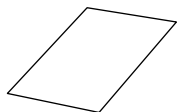
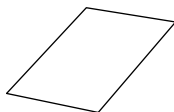
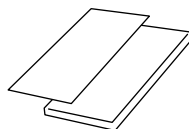
9） 不意の停電や設定場所の移動によって電源が遮断された場合でも、内蔵のリチウム電池で工場出荷から停電累計5年間は日付、時計、設定内容などのデータを保持します。但し、停電時の印字はできません。

＜付属集計ソフト「スーパー楽らく集計」＞

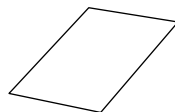
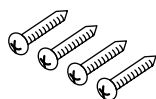
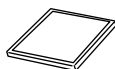
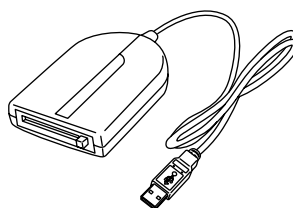
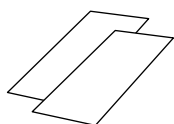
●固定勤務、フレックス勤務のどちらにも対応した勤務設定ができます。
●勤務シフトは最大10パターン設定できます。
●打ち間違いチェック機能により、修正が簡単に行なえます。
●勤怠の集計は出勤日数、有休の回数、遅刻の回数と時間数、早退の回数と時間数、実働時間（所定内、早出、残業、深夜、深夜残業）と、各時間帯別の時給に従い金額計算します。
●最大で本体100台、1000名分までのデータを取り込むことができます。
●集計データは、弥生給与2001・02、給与奉行21、給与じまん2、給料王2 XP版、給与大臣Super 2001、給与Kids 3に取り込むためのデータファイルを作成できます。またExcel形式で出力することもできます。
●集計は個人別、グループ別に行なえます。

1-6　同梱品をご確認ください

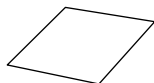
付属品　ご使用前に必ずお確かめください。

取扱説明書
（本書）1冊

導入・設定ガイド
１冊

サンプルカード
（ER-Sカード）20枚

お客様登録カード
（保証書）　1枚

壁掛け用ネジ
4個

専用メモリカード
1枚

パソコン用メモリカードリーダー
1台

セキュリティカード
2枚

集計ソフト
「スーパー楽らく集計」CD
1枚

メモリーカードリーダー用
ドライバーソフトCD
1枚

コンパクトフラッシュ専用
リーダーライター
ユーザーズマニュアル
1冊

シフト変更シール
1枚

コネクタキャップ大・小
各1個

※本体に取り付けてあります

お客様サポート

タイムネットアドレス：http://www.max-time.net
お客様相談ダイヤル　：0120 - 510 - 200
［月～金曜日（祝祭日除く）午前9時～午後6時］

お願い

☆お手数ですが、お客様登録カードに所定事項をご記入の上FAXにて送信するかハガキ部分をご投函ください。マックスお客様リストに登録し、アフターサービスに活用させていただきます。
☆操作がわからなくなった時には、本書をお読みいただけますよういつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
☆メモリカード、USB接続をお使いにならない時は、コネクタキャップを付けてご使用ください。

第 2 章　パソコン側の準備（ソフトのインストール）

2-1　使用できるパソコンについて

このソフトは以下のシステム環境で動作します。

対応機種

「Designed for Windows」のロゴが表記されているDOS/V機
（NEC社9800シリーズでは動作しません。）
※対応OSがプリインストールされている機種に限ります。
※以下の動作環境はOSの制約により異なる場合があります。
クロック速度　：　233MHz以上（XPの場合 300MHz以上）
プロセッサ　　：　Intel Pentium/Celeron 系列、AMD K6/Athlon/Duron ファミリ、
　またはこれらと互換のプロセッサ
メモリ　　　　：　64MB以上（XPの場合 128MB以上）
ハードディスク：　100MB以上の空き容量
CD-ROMドライブを使用できること

必要なポート

USBポート

対応OS

Windows98/98SE/Me/2000/XP日本語版
※ただし、プリインストールマシンまたはクリーンインストールマシンに限っての動作保証となります。
（アップグレード版は当社の動作保証外となります。）
＊プリインストールマシンとは予めパソコンメーカーがWindowsをインストールした状態で工場出荷しているパソコンです。
＊クリーンインストールマシンとは、各Windows動作環境を満たしたパソコンを初期化してWindowsをインストールしたパソコンです。この場合、OSが正常に動作することが確認されているパソコンに限ります。

モニタ

1024×768ドット、High Color（65,000色）以上
小さいフォント

インストールにあたっての注意点

Windows2000/XP
◆インストールには「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
◆ソフトウェアの使い勝手上、下記フォルダについて機械使用ユーザーにフルコントロールのアクセス許可を与えてください。
C:￥Program Files￥MAXスーパー楽らく集計
全てのOS（Windows）
◆必ず、添付のCD-ROMで起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールしてください。

2-2　インストールの手順

インストール手順

USBを使う場合、別途USBケーブルが必要です。
USBケーブル ER-KBU2（品番ER90800）とご指定のうえお買い求めください。

以下の手順に沿って、ソフトをインストールしてください。
Windowsの種類別に手順が異なります。お使いのWindowsをご確認のうえ該当するページをご覧になり、インストールを行ってください。

◆Windows98/98SEへの導入　→ P. 15
◆WindowsMeへの導入　→ P. 21
◆Windows2000への導入　→ P. 25
◆WindowsXPへの導入　→ P. 28

お願い
☆インストールする前に、他のアプリケーションや常駐型ソフトを終了してください。

2-3　Windows98/98SEへのインストール

手順1.　パソコンの日付と時刻を合わせる。

①画面右下の時刻表示をダブルクリックしてください。

②「日付と時刻のプロパティ」画面では、
日付と時刻を合わせてから、［OK］ボタンをクリックしてください。

手順2.　「スーパー楽らく集計」をインストールする。

①「スーパー楽らく集計」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

②「ようこそ」画面では、
［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

③「使用許諾」画面では、使用許諾契約の内容をお読みのうえ、契約に同意する場合は、［はい（Y）］ボタンをクリックしてください。

④「インストール先の選択」画面では、［次へ（N）］ボタンをクリックしてください。

⑤「プログラムフォルダの選択」画面では、［次へ（N）］ボタンをクリックしてください。

「既存のフォルダ」に表示される内容はお使いのパソコンによって異なります。

⑥「ユーザ登録」画面では、［次へ（N）］ボタンをクリックしてください。

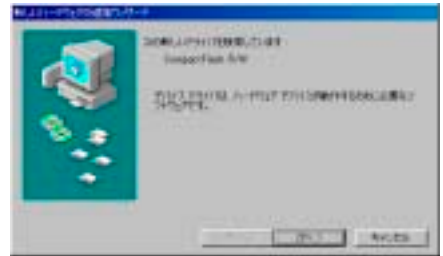
⑦「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくお待ちください。

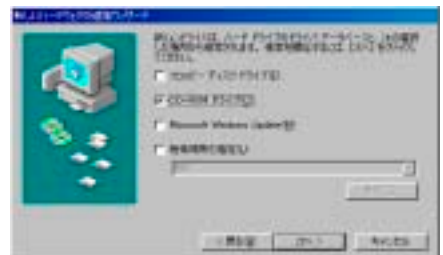
⑧「完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックしてください。

以上で「スーパー楽らく集計」インストール作業は終了です。

手順3.　専用メモリカードをインストールする。

①「FlashGate」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
メモリカードリーダ本体をパソコンのUSBポートに接続してください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

②まず「CompactFlash R/W Driver」をインストールします。
[次へ>］ボタンをクリックしてください。

③「検索方法」画面では、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して、
[次へ>］ボタンをクリックしてください。

④「検索場所選択」画面では、「CD-ROMドライブ」にチェックをして、
[次へ>］ボタンをクリックしてください。

⑤「ドライバの検索」画面では、
[次へ>］ボタンをクリックしてください。

⑥「デバイスドライバのインストール終了」画面では、
[完了］ボタンをクリックしてください。

⑦次に「USB Disk Controller」をインストールします。
[次へ>] ボタンをクリックしてください。

⑧「検索方法」画面では、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨)」を選択して、
[次へ>] ボタンをクリックしてください。

⑨「検索場所選択」画面では、「CD-ROMドライブ」にチェックをして、
[次へ>] ボタンをクリックしてください。

⑩「ドライバの検索」画面では、
[次へ>] ボタンをクリックしてください。

⑪「デバイスドライバのインストール終了」画面では、
[完了] ボタンをクリックしてください。

以上で「メモリカードリーダ」インストール作業は終了です。

パソコンの「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスク」アイコンが追加されます。

打刻データをメモリカードで取り込む場合は以上で作業は終了です。

タイムレコーダにUSBケーブルをつないで直接打刻データを取り込む場合は、次に進んでください。

手順4.　USBドライバをインストールする。

インストールには、別途USBケーブルが必要です。
USBケーブル ER-KBU2（品番ER90800）とご指定のうえお買い求めください。

①「スーパー楽らく集計」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
タイムレコーダの電源を入れ、USBケーブルでタイムレコーダとパソコンを接続してください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

②「ドライバの検索」画面では、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

③「検索方法」画面では、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

お願い

☆ドライブ名（E:やF:）を覚えておいてください。「スーパー楽らく集計」で使用します。

④「検索場所選択」画面では、「CD-ROMドライブ」にチェックをして、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

⑤「ドライバファイルの検索」画面では、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

⑥「デバイスドライバのインストール終了」画面では、
［完了］ボタンをクリックしてください。

以上で「USBドライバ」インストール作業は終了です。

2-4　WindowsMeへのインストール

手順1.　パソコンの日付と時刻を合わせる。

①画面右下の時刻表示をダブルクリックしてください。

②「日付と時刻のプロパティ」画面では、
日付と時刻を合わせてから、［OK］ボタンをクリックしてください。

手順2.　「スーパー楽らく集計」をインストールする。

①「スーパー楽らく集計」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

②「ようこそ」画面では、
［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

③「使用許諾」画面では、使用許諾契約の内容をお読みのうえ、契約に同意する場合は、［はい（Y)］ボタンをクリックしてください。

④「インストール先の選択」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

⑤「プログラムフォルダの選択」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

「既存のフォルダ」に表示される内容はお使いのパソコンによって異なります。

⑥「ユーザ登録」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

⑦「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくお待ちください。

⑧「完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックしてください。

以上で「スーパー楽らく集計」インストール作業は終了です。

手順3.　専用メモリカードをインストールする。

デバイスドライバは、WindowsMe標準のUSBドライバを使用しますので、製品に同梱されている「FlashGate」CD-ROMは使用しません。

①メモリカードリーダ本体をパソコンのUSBポートに接続してください。
しばらくすると自動的に本体が使用できるようになります。
以上で「メモリカードリーダ」インストール作業は終了です。

パソコンの「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスク」アイコンが追加されます。

打刻データをメモリカードで取り込む場合は以上で作業は終了です。

タイムレコーダにUSBケーブルをつないで直接打刻データを取り込む場合は、次に進んでください。

手順4.　USBドライバをインストールする。
インストールには、別途USBケーブルが必要です。
USBケーブル ER-KBU2（品番ER90800）とご指定のうえお買い求めください。

①「スーパー楽らく集計」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
タイムレコーダの電源を入れ、USBケーブルでタイムレコーダとパソコンを接続してください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

お願い

☆ドライブ名（E:やF:）を覚えておいてください。「スーパー楽らく集計」で使用します。

②「ドライバの検索」画面では、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

③「検索方法」画面では、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

④「検索場所選択」画面では、「CD-ROMドライブ」にチェックをして、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

⑤「ドライバファイルの検索」画面では、
［次へ>］ボタンをクリックしてください。

⑥「デバイスドライバのインストール終了」画面では、
［完了］ボタンをクリックしてください。

以上で「USBドライバ」インストール作業は終了です。

2-5　Windows2000へのインストール

⚠ 注　意

●「スーパー楽らく集計」をインストール及び使用する為には、**管理者権限が必要です。**

※ウィルス対策ソフト等、常駐型ソフトを全て終了してください。

手順1.　パソコンの日付と時刻を合わせる。

①画面右下の時刻表示をダブルクリックしてください。

②「日付と時刻のプロパティ」画面では、日付と時刻を合わせてから、［OK］ボタンをクリックしてください。

手順2.　「スーパー楽らく集計」をインストールする。

①「スーパー楽らく集計」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

②「ようこそ」画面では、
［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

③「使用許諾」画面では、使用許諾契約の内容をお読みのうえ、契約に同意する場合は、［はい（Y)］ボタンをクリックしてください。

④「インストール先の選択」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

⑤「プログラムフォルダの選択」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

「既存のフォルダ」に表示される内容はお使いのパソコンによって異なります。

⑥「ユーザ登録」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

⑦「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくお待ちください。

⑧「完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックしてください。

以上で「スーパー楽らく集計」インストール作業は終了です。

手順3.　専用メモリカードリーダをインストールする。

デバイスドライバは、Windows2000標準のUSBドライバを使用しますので、製品に同梱されている「FlashGate」CD-ROMは使用しません。

①メモリカードリーダ本体をパソコンのUSBポートに接続してください。
しばらくすると自動的に本体が使用できるようになります。
以上で「メモリカードリーダ」インストール作業は終了です。

パソコンの「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスク」アイコンが追加されます。

打刻データをメモリカードで取り込む場合は以上で作業は終了です。

タイムレコーダにUSBケーブルをつないで直接打刻データを取り込む場合は、次に進んでください。

手順4.　USBドライバをインストールする。
インストールには、別途USBケーブルが必要です。
USBケーブル ER-KBU2（品番ER90800）とご指定のうえお買い求めください。

デバイスドライバは、Windows2000標準のUSBドライバを使用します。

①タイムレコーダの電源を入れ、USBケーブルでタイムレコーダとパソコンを接続してください。
しばらくするとタイムレコーダからデータを取り込む準備が整います。
以上で「USBドライバ」インストール作業は終了です。

お願い

☆ドライブ名（E:やF:）を覚えておいてください。「スーパー楽らく集計」で使用します。

2-6　WindowsXPへのインストール

注　意

● **「スーパー楽らく集計」をインストール及び使用する為には、管理者権限が必要です。**

※ウィルス対策ソフト等、常駐型ソフトを全て終了してください。

手順1.　パソコンの日付と時刻を合わせる。

①画面右下の時刻表示をダブルクリックしてください。

②「日付と時刻のプロパティ」画面では、日付と時刻を合わせてから、［OK］ボタンをクリックしてください。

手順2.　「スーパー楽らく集計」をインストールする。

①「スーパー楽らく集計」CD-ROMをパソコンにセットしてください。
しばらくすると自動でセットアップ画面が表示されますので、画面のメッセージに従って、以下のようにインストールしてください。

②「ようこそ」画面では、
［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

③「使用許諾」画面では、使用許諾契約の内容をお読みのうえ、契約に同意する場合は、［はい（Y)］ボタンをクリックしてください。

④「インストール先の選択」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

⑤「プログラムフォルダの選択」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

「既存のフォルダ」に表示される内容はお使いのパソコンによって異なります。

⑥「ユーザ登録」画面では、［次へ（N)］ボタンをクリックしてください。

⑦「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくお待ちください。

⑧「完了」画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックしてください。

以上で「スーパー楽らく集計」インストール作業は終了です。

手順3.　専用メモリカードをインストールする。

デバイスドライバは、WindowsXP標準のUSBドライバを使用しますので、製品に同梱されている「FlashGate」CD-ROMは使用しません。

①メモリカードリーダ本体をパソコンのUSBポートに接続してください。
しばらくすると自動的に本体が使用できるようになります。
以上で「メモリカードリーダ」インストール作業は終了です。

パソコンの「マイコンピュータ」上に「リムーバブルディスクまたはコンパクトフラッシュリーダー／ライター」アイコンが追加されます。

打刻データをメモリカードで取り込む場合は以上で作業は終了です。

タイムレコーダにUSBケーブルをつないで直接打刻データを取り込む場合は、次に進んでください。

手順4.　USBドライバをインストールする。
インストールには、別途USBケーブルが必要です。
USBケーブル ER-KBU2（品番ER90800）とご指定のうえお買い求めください。

デバイスドライバは、WindowsXP標準のUSBドライバを使用します。

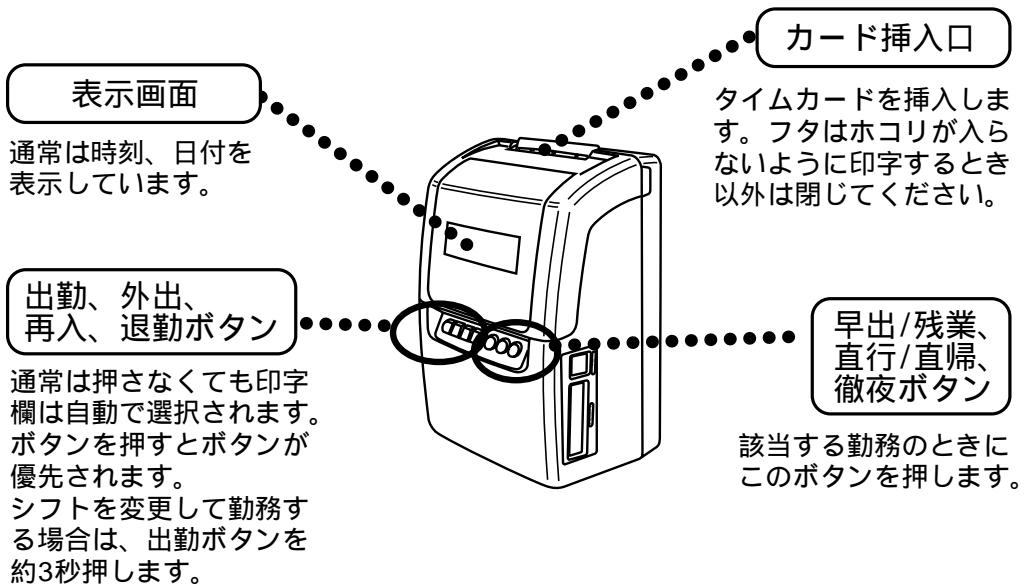
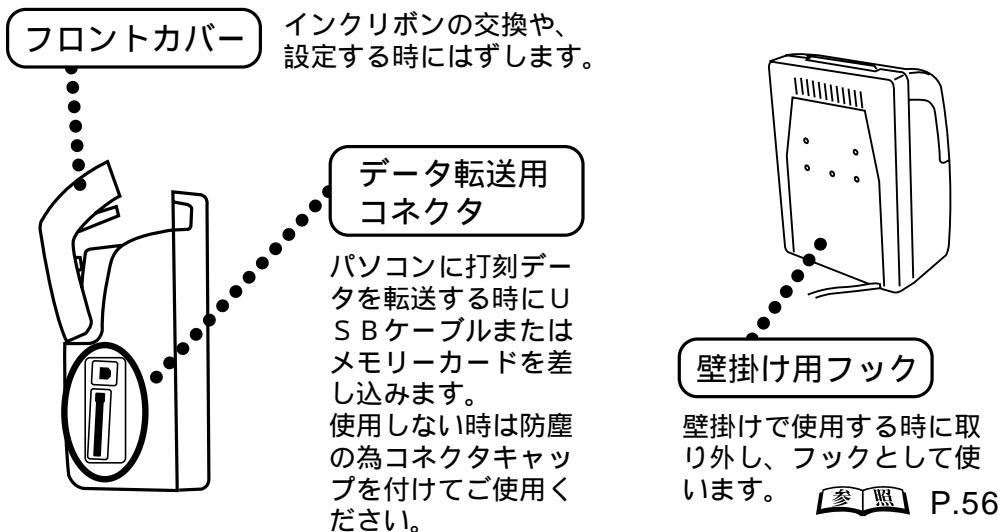
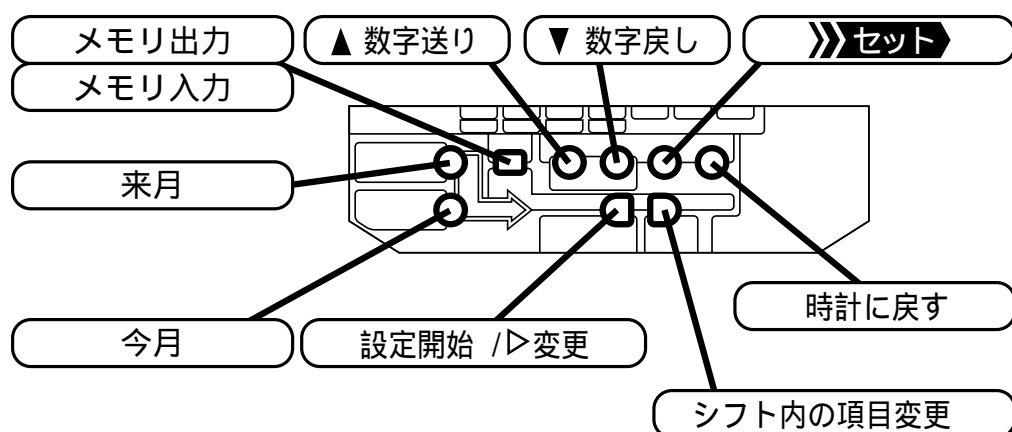
①タイムレコーダの電源を入れ、USBケーブルでタイムレコーダとパソコンを接続してください。
しばらくするとタイムレコーダからデータを取り込む準備が整います。
以上で「USBドライバ」インストール作業は終了です。

お願い

☆ドライブ名（E:やF:）を覚えておいてください。「スーパー楽らく集計」で使用します。

第 3 章　タイムレコーダ本体の準備

3-1　各部の名称とはたらき

＜名称＞

＜はたらき＞

来月	：約3秒間押しつづけると、来月カード発行を開始します。
今月	：約3秒間押しつづけると、今月カード発行を開始します。
来月 今月	：同時に約3秒間押しつづけると、データ編集（出退データクリア等）を開始します。
メモリ出力	：メモリカードにデータをコピーします。
メモリ入力	：データ編集中は、勤務体系シフト読み込みを開始します。
設定開始／▷変更	：約3秒間押しつづけると、設定を開始します。 設定中は、設定項目を変更します。 データ編集中は、出退データクリアを開始します。
シフト内の項目変更	：シフト設定中に設定項目を変更します。 データ編集中は、シフト初期化を開始します。
▲ 数字送り	：点滅している数字を送ります。
▼ 数字戻し	：点滅している数字を戻します。
セット	：点滅している数字を確定します。 カード発行中は、シフト選択を開始します。
時計に戻す	：設定・カード発行・データ編集を終了し時計表示に戻します。

3-2　電源を入れる

本体の電源ケーブルをコンセントにつないでください。
電源が入ると◎ランプが点滅を始め、しばらくして現在時刻を表示します。

工場出荷時に西暦年、月、日、時刻を設定されていますので改めて設定する必要はありません。

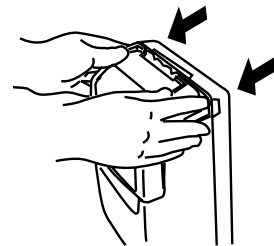
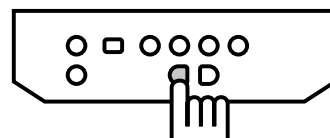
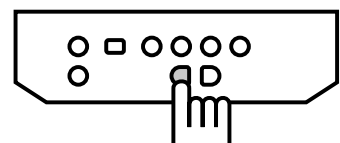
3-3　2台以上のタイムレコーダの出退データを一括管理する場合（マシン番号の設定のしかた）

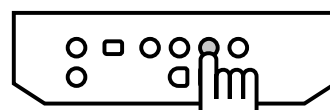
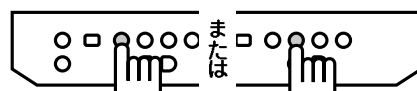
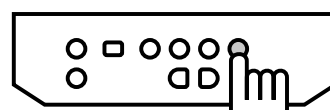
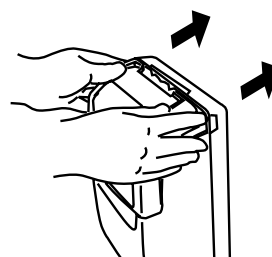
工場出荷時はマシン番号1に設定されています。
1台でご使用する場合はそのままお使いください。

2台以上のタイムレコーダER-230S/PCの出退データを一括集計する場合は、それぞれのタイムレコーダに異なる「マシン番号」を設定してください。

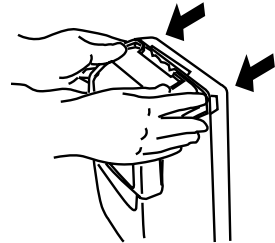
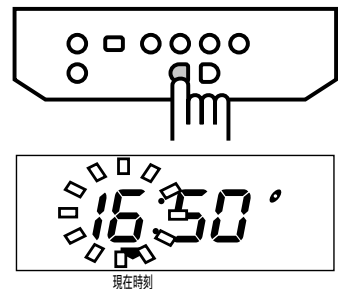
⚠ 注　意

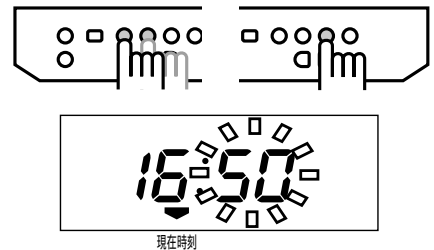
●2台以上のタイムレコーダに同じ「マシン番号」を設定した場合には、「スーパー楽らく集計」に取り込む出退データの一部が上書きで消えてしまいます。必ず異なるマシン番号を設定してください。

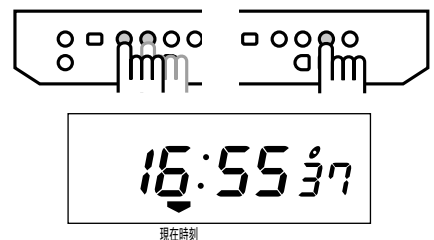
①フロントカバーを外してください。

② 設定開始／▷変更 ボタンを約3秒間押しつづけてください。
ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。

③ 〔設定開始／▷変更〕 ボタンを2回押してください。
項目１の「マシン番号」にオレンジのランプが点灯し、「マシン番号」表示が点滅します。

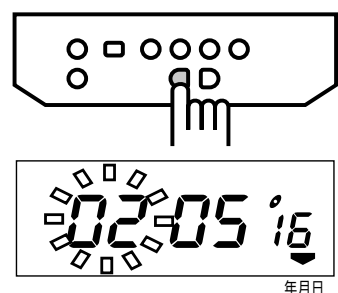
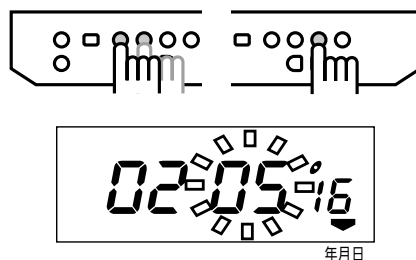
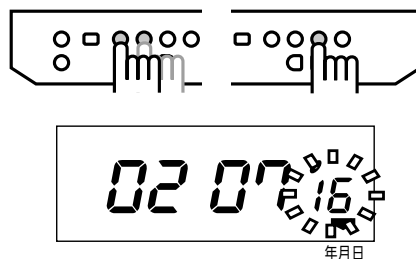
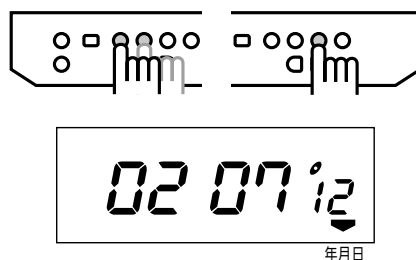
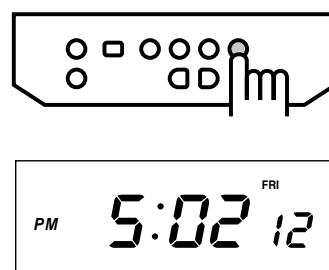
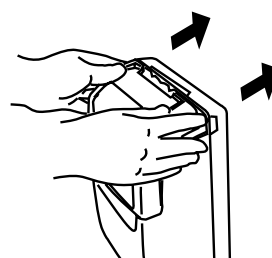
④ 〔▲数字送り〕 または 〔▼数字戻し〕 ボタンを押して「マシン番号」を合わせ 〔セット〕 ボタンを押してください。
ピピッと音が鳴り、点滅が消えたら設定完了です。
「マシン番号」は、1から100の中から自由に設定できます。

⑤ 〔時計に戻す〕 ボタンを押してください。
時計表示に戻ります。

⑥フロントカバーを取り付けてください。

3-4　日付と時刻を合わせる

工場出荷時に西暦年、月、日、時刻を設定されていますので改めて設定する必要はありません。

①フロントカバーを外してください。

② 設定開始／▷変更 ボタンを約3秒間押しつづけてください。
ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。項目１の「現在時刻」にオレンジのランプが点灯し、「時間」表示が点滅します。

現在時刻

③「時刻」を合わせます。
▲数字送り または ▼数字戻し ボタンを押して「時間」を合わせ セット ボタンを押してください。
「分」表示が点滅します。
「時間」は24時制で、「午後3時」であれば「15時」に合わせてください。

④ ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンを押して「分」を合わせ セット ボタンを押してください。
ピピッと音が鳴り、点滅が消えたら設定完了です。
「秒」表示が「00」から歩針を始めます。

年月日

⑤ 設定開始／▷変更 ボタンを4回押してください。
項目１の「年月日」にオレンジのランプが点灯し、「西暦年」表示が点滅します。

年 月 日

⑥「日付」を合わせます。
（▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンを押して「西暦年」を合わせ《セット》ボタンを押してください。
「月」表示が点滅します。

⑦（▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンを押して「月」を合わせ《セット》ボタンを押してください。
「日」表示が点滅します。

⑧（▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンを押して「日」を合わせ《セット》ボタンを押してください。
ピピッと音が鳴り、点滅が消えたら設定完了です。

⑨（時計に戻す）ボタンを押してください。
時計表示に戻ります。

⑩フロントカバーを取り付けてください。

第４章　勤務体系シフトを設定する

勤務体系シフトは「スーパー楽らく集計」で登録した勤務体系マスタを専用メモリカードを使って読み込む方法と、タイムレコーダ本体で設定する方法があります。

4-1 「スーパー楽らく集計」で勤務体系シフトを設定する

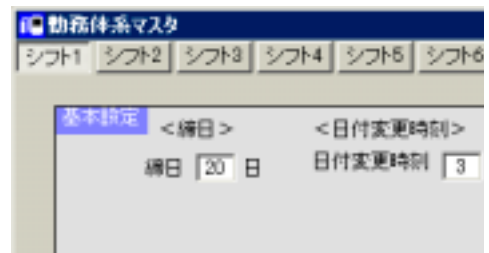
ER-230S/PCでは10種類のシフトを設定できます。
シフトとは勤務体系のことで、日勤や夜勤などの出退勤時刻が異なる勤務、所定内時間が決められたフレックス勤務などを管理することができます。

「スーパー楽らく集計」で設定した勤務体系をメモリカードにコピーすることで、タイムレコーダの簡単設定ができます。

4-1-1　勤務体系を設定する

①「スーパー楽らく集計」のアイコンをダブルクリックして起動してください。
　パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

②「スーパー楽らく集計」メニュー画面から、「勤務体系」をクリックしてください。
　勤務体系マスタ画面になります。

③設定する「シフト」番号のタブをクリックしてください。

④締日、日付変更時刻、遅刻・早退判別時刻を入力してください。

タイムレコーダにコピーするのは締日、日付変更時刻、遅刻・早退判別時刻の4項目のみです。残りの項目は、「スーパー楽らく集計」で使用します。内容については［**第8章 締日の操作**］をご覧ください。

締日は、1日～31日のいずれかを入力してください。
月末締めのときは31日を入力してください。
日付変更時刻は、タイムカードの印字段を切り替える時刻です。勤務に支障のない時刻を設定してください。
遅刻判別時刻以降の出勤は、時刻の後に遅刻マーク「チ」が印字されます。
早退判別時刻以前の退勤は、時刻の後に早退マーク「ソ」が印字されます。

※タイムレコーダの「始業」と「遅刻判別」、「終業」と「早退判別」時刻がリンクします。

⑤登録ボタンをクリックしてください。
　続けて「はい」、「いいえ」をクリックしてください。

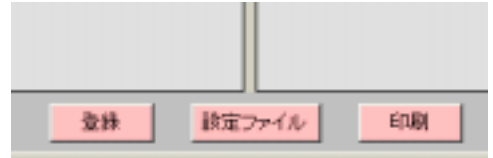
「シフト」ごとに必ず「登録」してください。

⑥ほかの「シフト」番号も設定するときは、①～⑤を繰り返してください。

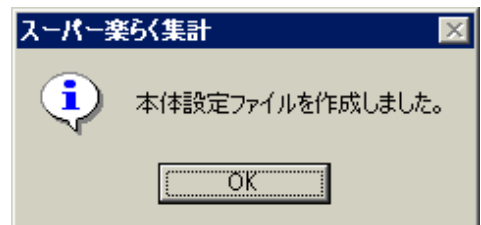
4-1-2　勤務体系をメモリカードにコピーする

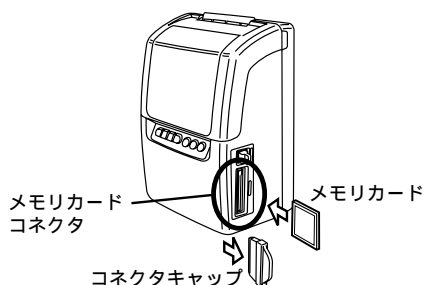
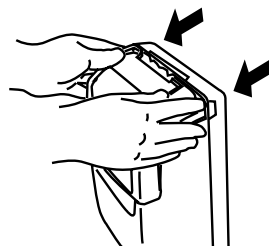
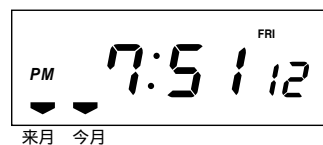
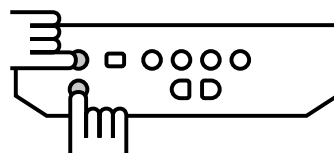
①専用メモリカードリーダをパソコンに接続してください。

②メモリカードを専用メモリカードリーダに装着してください。

③「スーパー楽らく集計」の勤務体系マスタ画面で、「設定ファイル」をクリックしてください。
続けて「はい」をクリックしてください。

④「ファイル保存画面」では、メモリカードドライブを選んで「OK」をクリックしてください。続けて「はい」をクリックしてください。

ドライブ名は、パソコンのマイコンピュータ上に表示された「リムーバブルディスク」または「コンパクトフラッシュリーダー／ライター」のドライブ名を指定してください。

⑤「本体設定ファイルを設定しました」と表示されれば完了です。「OK」をクリックしてください。

4-2　専用メモリカードから勤務体系シフトを読み込む

①勤務体系シフトを保存した専用メモリカードをタイムレコーダのメモリカードコネクタに差し込みます。
コネクタキャップを外してからメモリカードを装着してください。コネクタキャップは無くさないようにしてください。

②フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

③ 来月 ボタンと 今月 ボタンを同時に約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、編集モードに入ります。
この時画面下の「来月」および「今月」部分のオレンジのランプが点灯します。
（2分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります。）

④ メモリ入力 ボタンを押します。
⇒「ＣＡｒｄ　ｉｎ」と表示されます。

⑤ **セット** ボタンを押します。
⇒タイムレコーダに設定されている勤務体系シフトのシフト１と専用メモリカードに保存されている勤務体系マスタのシフト１の設定値を比較して結果を表示します。

	表示	意　味
シフト番号	点灯	このシフト番号でカードを発行したことが無い場合
	点滅	このシフト番号でカードを発行したことが有る場合
In	点灯	専用メモリカードとタイムレコーダとの勤務体系シフトが異なる場合
	無し	専用メモリカードとタイムレコーダとの勤務体系シフトが同じ場合

⑥ **セット** ボタンを押します。
⇒専用メモリカードからシフト１の設定内容を読み込み、自動的に次のシフト番号の設定値を比較して結果を表示します。専用メモリカードに保存されている全てのシフト番号の設定値を読み込むまで、⑥を繰り返します。

⑦ **時計に戻す** ボタンを押します。

⑧フロントカバーを取り付けます。

メモ

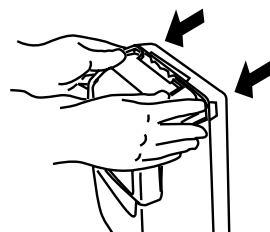
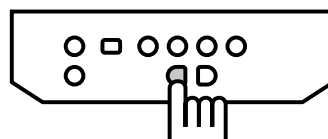
☆シフト番号が点滅している時は、タイムレコーダで既に該当するシフトを使用しているため、専用メモリカードの勤務体系マスタのシフトの設定値をタイムレコーダに読み込み、書き換えることはできません。▲数字送り ボタンで次のシフト番号の設定内容の比較を行うか、時計に戻す ボタンで編集モードを終了します。

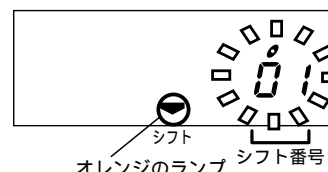
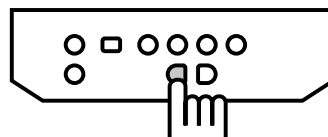
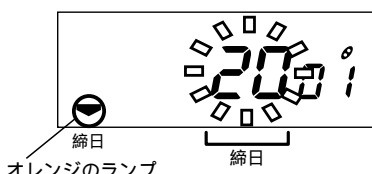
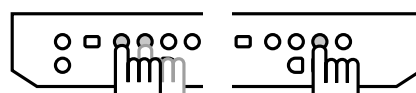
☆専用メモリカードの勤務体系シフトを本体に取り込めるのは、シフト番号が点滅しておらず、「In」の表示が出ている場合です。全てのシフト番号で「In」が点灯していない場合、取り込み完了です。

☆すでにタイムレコーダでカードを発行しているシフト番号の勤務体系シフトに、専用メモリカードの勤務体系マスタのシフトの設定値を読み込んで書き換える場合は、一度該当するシフトの発行済のカードを削除してから行ってください。

4-3　タイムレコーダで勤務体系シフトを設定する

「スーパー楽らく集計」インストールPCとタイムレコーダ本体が離れた場所にある場合にここで説明する方法で設定します。（タイムレコーダと「スーパー楽らく集計」の設定が一致しないと打刻データを読込できません。）

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

② （設定開始／▷変更） ボタンを約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。
この時 マークが点灯します
（2分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります。）

③ （設定開始／▷変更） ボタンでオレンジのランプを項目の「シフト」に合わせます。

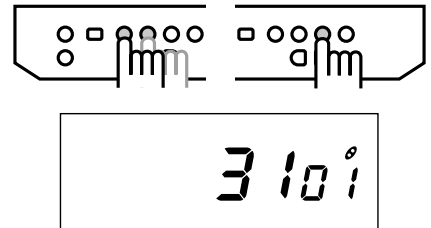
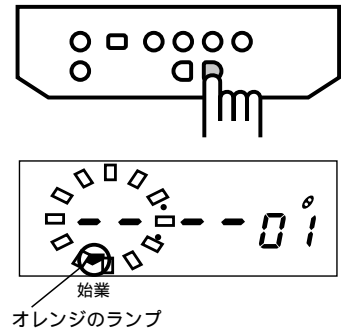
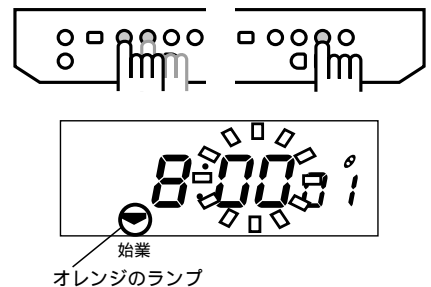
締日

④ （▲数字送り） または （▼数字戻し） ボタンで設定したいシフト番号に合わせ、 セット ボタンで確定します。
⇒ マークが点灯しオレンジのランプが項目の「締日」に移動し、点滅部が「締日」に移動します。

☆クイック入力

④の後、 出勤 外出 再入 退勤 ボタンのいずれかを押すと、以下の値をワンタッチで呼び出せます。確定はその後、 セット ボタンを押します。
（以下の値以外は通常操作で設定してください。）
⇒例　締日が10日のところは、④の後、 出勤 セット ボタンで締日の設定終了。

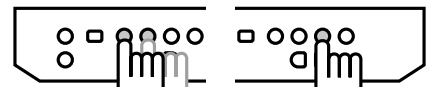
出勤 →10日	外出 →15日	再入 →25日	退勤 →31日

締日

⑤ （▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンで締日を合わせ、セット ボタンで確定します。

始業

⑥ （シフト内の項目変更）ボタンを押します。
⇒オレンジのランプが項目の「始業」に移動し、点滅部が始業時刻の「時間」に移動します。

⑦ （▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンで時間を合わせ、セット ボタンで確定します。
⇒点滅部が「分」に移動します。

⑧ （▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンで分を合わせ、セット ボタンで確定します。

メモ

☆**クイック入力**

⑥の後、（出勤）（外出）（再入）（退勤）ボタンのいずれかを押すと、以下の値をワンタッチで呼び出せます。

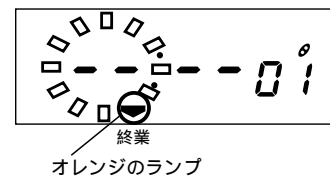
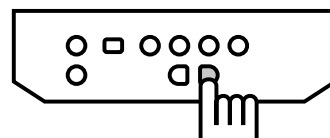
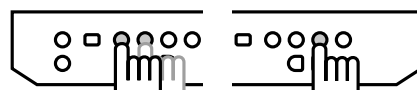
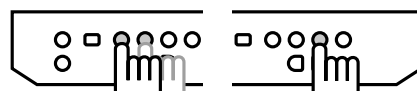
確定はその後、セット ボタンを押します。

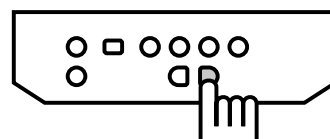
（以下の値以外は通常操作で設定してください。）

⇒例　始業時刻が8:00のところは、⑥の後、（出勤）セット ボタンで始業時刻の設定終了。

出勤 → 8:00	外出 → 8:30	再入 → 9:00	退勤 → 9:30

終業

⑨ シフト内の項目変更 ボタンを押します。
⇒オレンジのランプが項目の「終業」に移動し、点滅部が終業時刻の「時間」に移動します。

⑩ ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンで時間を合わせ、 セット ボタンで確定します。
⇒点滅部が「分」に移動します。

⑪ ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンで分を合わせ、 セット ボタンで確定します。

日付変更

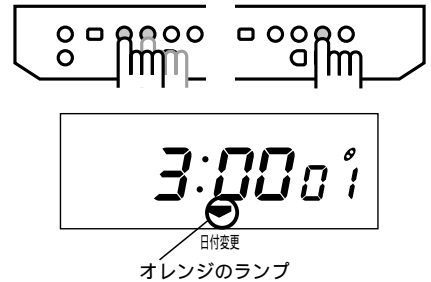
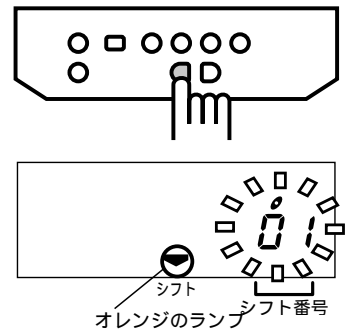
⑫ シフト内の項目変更 ボタンを押します。
⇒オレンジのランプが項目の「日付変更」に移動し、点滅部が日付変更時刻の「時間」に移動します。

☆クイック入力

⑨の後、 出勤 外出 再入 退勤 ボタンのいずれかを押すと、以下の値をワンタッチで呼び出せます。

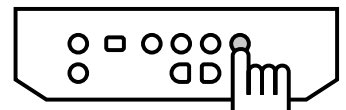
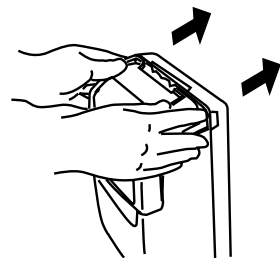
確定はその後、 セット ボタンを押します。
（以下の値以外は通常操作で設定してください。）
⇒例　終業時刻が17:00のところは、⑨の後、 出勤 セット ボタンで終業時刻の設定終了。

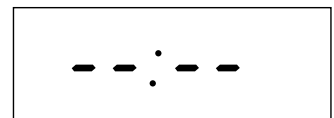
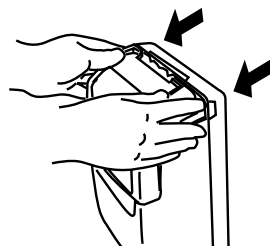
出勤→17:00	外出→17:30	再入→18:00	退勤→18:30

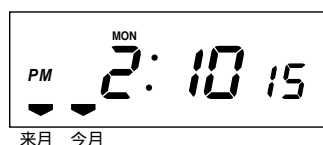
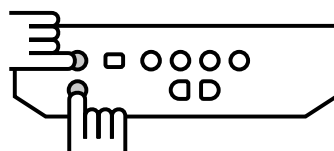
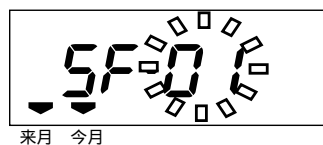
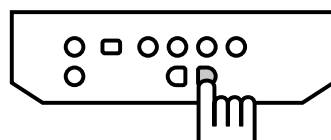
日付変更

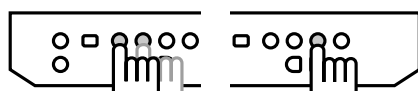
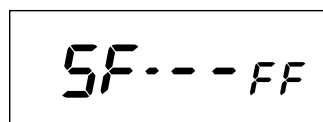
⑬ (▲数字送り) または (▼数字戻し) ボタンで時間を合わせ、 セット ボタンで確定します。

⑭【他のシフトの設定を続けて行いたい時】
⇒ (設定開始／▷変更) ボタンを押し③に戻ります。

【他に設定がない時】
⇒ (時計に戻す) ボタンで時計に戻ります。

⑮フロントカバーを取り付けます。

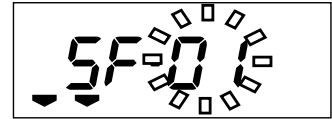
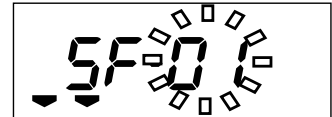
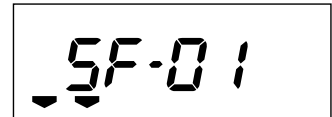
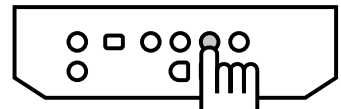
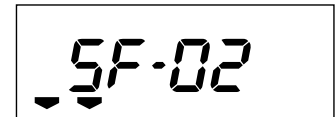
メモ

☆遅刻マーク（チ）／早退マーク（ソ）を印字したくない場合は、始業／終業時刻は設定しないでください。

☆設定のクリア
⑥、⑨の時、(▲数字送り) ＋ (▼数字戻し) ボタンを同時に押すと設定のない状態に戻ります。

4-4　勤務体系シフトの初期化

①フロントカバーをはずします。
倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

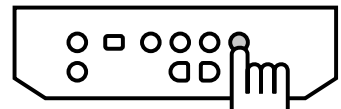
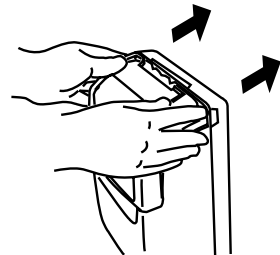
② 来月 ボタンと 今月 ボタンを同時に約3秒間押し続けます。
⇒ピッと音が鳴り、編集モードに入ります。
この時画面下の「来月」および「今月」部分のオレンジのランプが点灯します。
（2分以上何も押さないと自動的に時計に戻ります。）

③ シフト内の項目変更 ボタンを押します。

④ ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンで初期化したいシフト番号に合わせ、 セット ボタンで確定します。

メモ

☆④で ▲数字送り ボタンと ▼数字戻し ボタンを同時に押すと、全初期化状態となり、 セット ボタンを押すと「ーー」を点滅し、全ての勤務体系シフトの初期化と全てのタイムカードデータをクリアします。

⇒シフト番号が点滅している時は、そのシフト番号で使用しているタイムカードがある事を示します。タイムカードのデータをクリアした後、勤務体系シフトを初期化したい場合は セット ボタンを2回押します。

セット

セット

⑤ セット ボタンで確定します。
⇒自動的に次のシフト番号が表示されます。

⑥**【他のシフト番号の初期化を行いたい時】**
⇒④に戻ります。

【他にシフト番号の初期化を行わない時】
⇒ 時計に戻す ボタンで時計に戻ります。

⑦フロントカバーを取り付けます。

メモ

☆シフト番号の右側に「ＦＦ」と表示されるシフト番号は、シフトの設定値が初期値ではない事を示します。

☆停電直前に勤務体系シフトの初期化を行っていた場合、停電の影響で処理が正しく完了していない可能性があります。停電後に確認の上、もう一度操作を行ってください。

第５章　タイムカードの発行

ER-230S／PCで使うタイムカードは、事前に「カード発行」する必要があります。専用ソフト「スーパー楽らく集計」で登録した社員マスターに基づいて発行する方法（推奨）とタイムレコーダ本体のマニュアル操作で発行する方法があります。どちらの場合も本体1台で100枚までカード発行ができます。

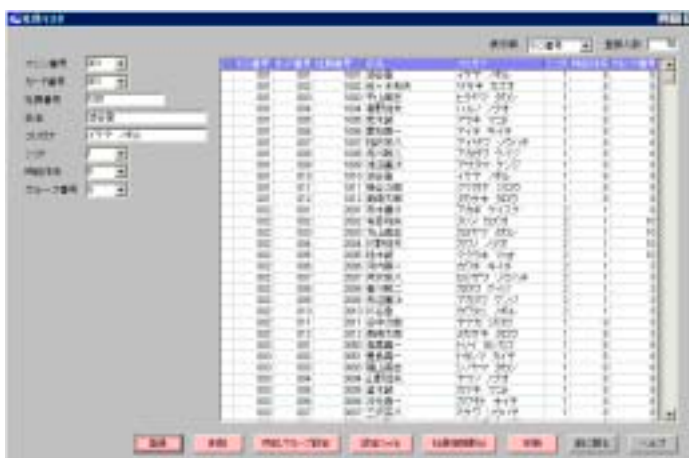
5-1 「スーパー楽らく集計」の社員マスタデータでカード発行する

「スーパー楽らく集計」で設定した社員マスタをメモリカードにコピーし、タイムレコーダに取り込むことで、タイムカードの簡単発行ができます。

5-1-1　社員マスタを設定する

①「スーパー楽らく集計」のアイコンをダブルクリックして起動してください。
パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

②「スーパー楽らく集計」メニュー画面から、「社員マスタ」をクリックしてください。

社員マスタ画面になります。

③マシン番号、カード番号、氏名、シフトを入力してください。

タイムレコーダにコピーするのはマシン番号、カード番号、シフトの3項目（＊）です。
残りの項目は、「スーパー楽らく集計」で使用します。

マシン番号は、タイムレコーダ本体で設定している番号（1～100のいずれか）を入力してください。
カード番号は、マシン番号ごとに1～100のいずれかを入力してください。
社員番号、氏名、フリガナを入力してください。
シフトは、その社員が主に勤務するシフトを入力してください。

④登録ボタンをクリックしてください。
続けて「はい」、「OK」をクリックしてください。

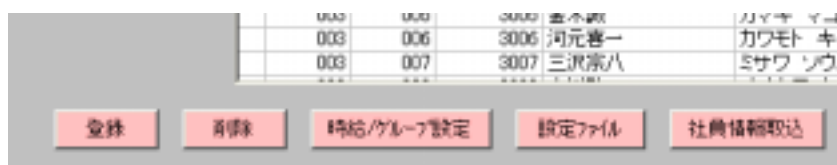
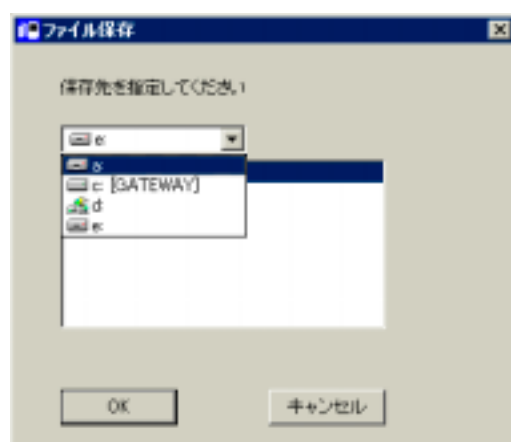
⑤ほかの「社員」マスタも設定するときは、③～④を繰り返してください。

☆同じマシン番号に同じカード番号は設定できません。

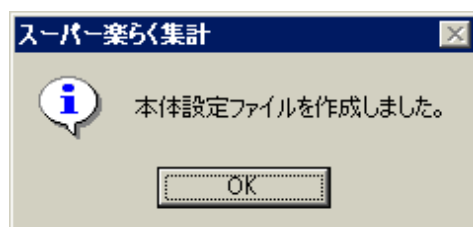
5-1-2　社員マスタをメモリカードにコピーする

①専用メモリカードリーダをパソコンに接続してください。

②メモリカードを専用メモリカードリーダに装着してください。

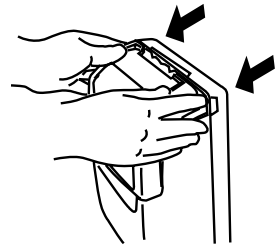
③「スーパー楽らく集計」の社員マスタ画面で、「設定ファイル」をクリックしてください。

④「マシン番号」選択画面では、マシン番号を選んで「作成」をクリックしてください。
2台以上のタイムレコーダを一括管理するときは、タイムレコーダの数だけ設定ファイルを作成してください。

⑤「ファイル保存画面」では、メモリカードドライブを選んで「OK」をクリックしてください。続けて「はい」をクリックしてください。

ドライブ名は、パソコンのマイコンピュータ上に表示された「リムーバブルディスク」または「コンパクトフラッシュリーダー／ライター」のドライブ名を指定してください。

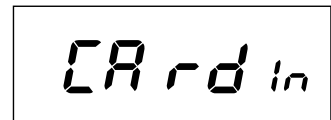
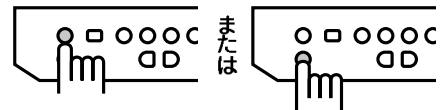
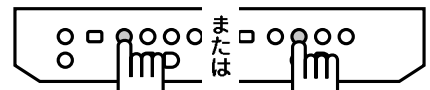
⑥「本体設定ファイルを設定しました」と表示されれば完了です。「OK」をクリックしてください。

5-1-3　カードを発行する

「スーパー楽らく集計」に登録した社員マスタに基づいてER-230S／PCで使うタイムカードを発行します。

①付属のメモリカード（コンパクトフラッシュカード）をER-230S／PCにセットします。

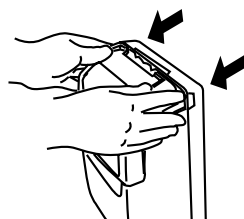
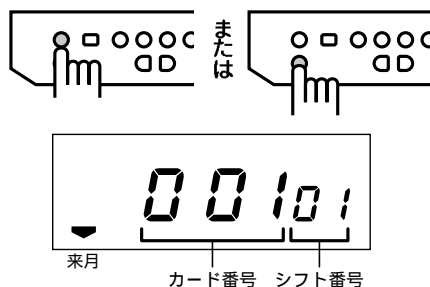
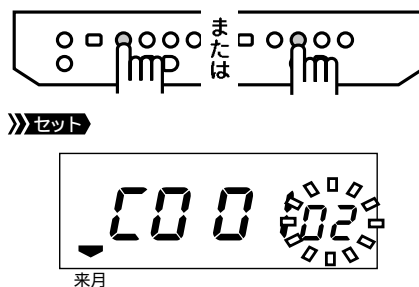
②フロントカバーを開けます。

③発行するカードの月度に合わせて 今月 または 来月 ボタンを約3秒間押し続けてください。本体画面に「Ｃａｒｄ　Ｉｎ」を表示後、カード番号とメモリ番号を表示します。メモリカードに書き込まれている社員マスタ情報（カード番号とシフト番号）を全て取り込みます。

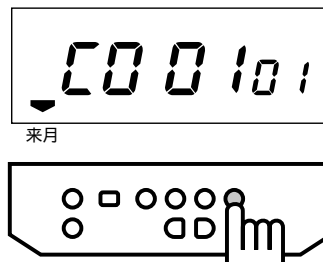
④メモリカードから社員マスタデータを取り込み終えると、シフト毎に未発行分のカード番号を表示しカード発行状態になります。未使用のER-Sカードの前半を手前に向けて本体に挿入すると、カードを発行し、未発行分のカード番号を選んで表示します。

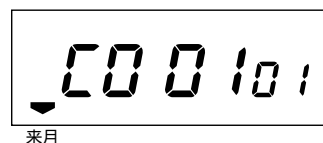
⑤発行したいカード番号を選ぶには ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンを押します。すでに発行済みのカード番号は画面左端に「C」を表示します。

☆本体のマシン番号と一致する社員マスタファイルがメモリカードにない場合はＥ－２４を、また 今月 または 来月 ボタンを押した時にメモリカード内の社員マスタ分全てのカードを発行済みの場合はＥ－２３を表示して、通常画面に戻ります。

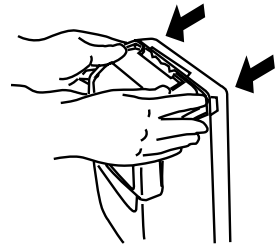
5-2　マニュアル操作でタイムカードを発行する

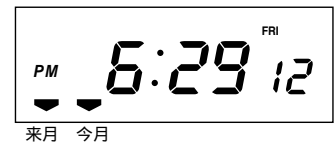
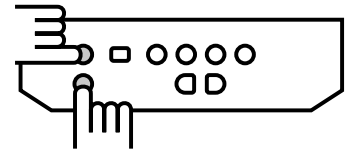
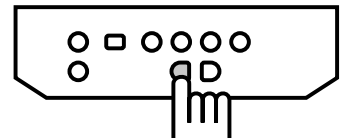
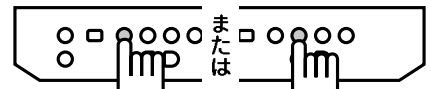
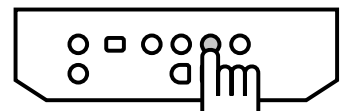
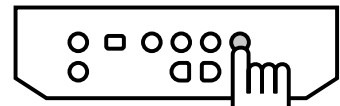
ER-230S／PCにメモリカードをセットしていない場合は、本体のキー操作でカード発行ができます。機械1台でカード100枚まで発行できます。

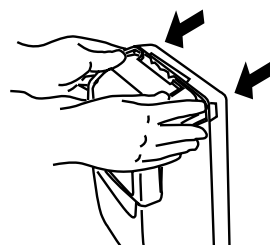
①フロントカバーを開けます。

②発行するカードの月度に合わせて 今月 または 来月 ボタンを約3秒間押し続けてください。
画面に「カード番号（初期値は001）・シフト番号（初期値は01)」を表示します。

③発行したいカード番号は ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンで表示できます。
シフト番号を切り換えるには セット ボタンを押してから ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンで変更し セット ボタンを押します。

④未使用のER-Sカードの前半を手前に向けて本体に挿入すると、表示しているカード番号・シフト番号でカードを発行します。

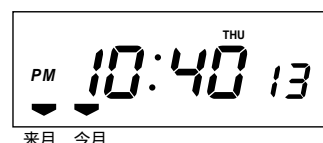
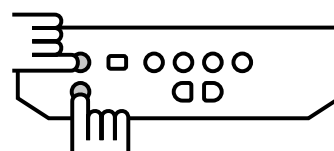
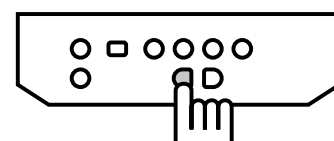
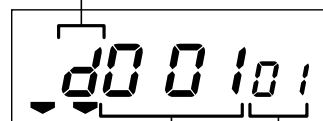
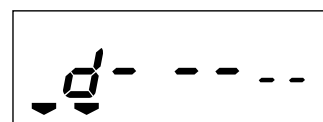
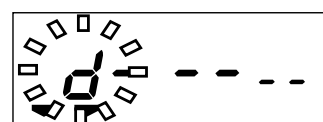
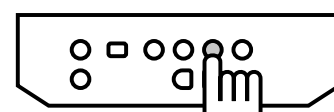
⑤全てのカードを発行し終えると右のように表示しますので、 時計に戻す ボタンを押して通常画面に戻します。

☆すでに発行済みカードがある場合は先頭に「C」を表示し、未発行分のカード番号を探して表示します。

☆ 今月 または 来月 ボタンを押した時すでに100枚発行済みの場合は、Ｅ－２３を表示して通常画面に戻ります。

5-3 カード番号を指定して打刻（出／退等の時刻印字）データをクリアする

カード番号を指定して、ER-230S／PC本体にある2か月分の出／退データをクリアし、カード登録を抹消します。

①フロントカバーを開けます。

② 来月 および 今月 ボタンを同時に約3秒間押しつづけてください。時計表示のまま画面下の「来月 今月」の上に「▼」を表示します。

③ 設定開始／▷変更 ボタンを押すと、登録済みカードの内で最も若いカード番号を探して、先頭に「d」をつけて表示します。登録済みカードが1枚もない場合はＥ－３４を表示して、通常画面に戻ります。

④ ▲数字送り または ▼数字戻し ボタンを押して、データクリアしたいカード番号を選びます。

⑤ セット ボタンを押すと表示しているカード番号の2ヵ月分の出／退データをクリアし、カード番号を抹消します。

⑥ 時計に戻す ボタンを押すと通常画面に戻ります。

5-4 全登録済みカードの出／退データをクリアし、カード番号を抹消する

ER-230S／PC本体にある全てのカード番号2か月分の出／退データをクリアし、カード登録を抹消します。（テスト運用結果をタイムレコーダから削除する場合に使用します。）

①フロントカバーを開けます。

② 来月 および 今月 ボタンを同時に約3秒間押しつづけてください。時計表示のまま画面下の「来月 今月」の上に「⏷」を表示します。

③ 設定開始／▷変更 ボタンを押すと、登録済みカードの内で最も若いカード番号を探して、先頭に「d」をつけて表示します。登録済みカードが1枚もない場合はＥ－３４を表示して、通常画面に戻ります。

④ ▲数字送り および ▼数字戻し ボタンを同時に押します。

⑤ 》セット ボタンを押すと、画面左端で「d」が点滅し、登録済みの全カードを抹消し出／退データをクリアします。終了すると通常画面に戻ります。

第６章　設置

6-1　タイムレコーダを設置する

⚠ 注　意

●本体は必ず水平に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。

1.　置いて使用する場合

①設定内容を変更できないようにロックをかけます。

参照　P.57　6-2　設定をロックする

②そのままご使用ください。

2.　寝かせて使用する場合

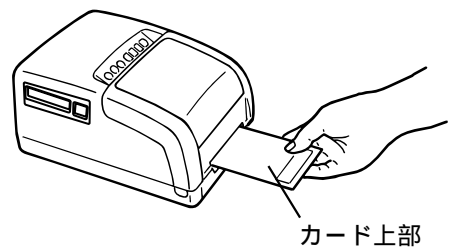
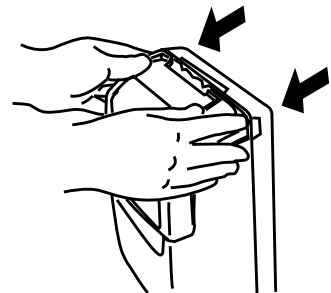
①フロントカバーをはずします。

②「寝かせ使用」に設定します。

参照　P.57　6-3　寝かせ使用に設定する

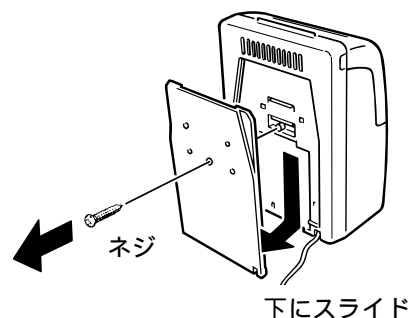
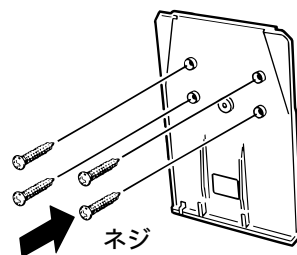
③設定内容を変更できないようにロックをかけます。

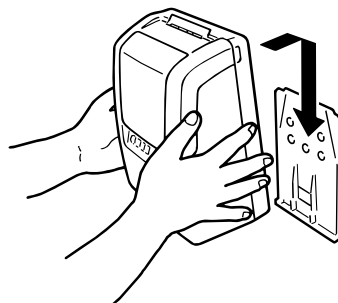
参照　P.57　6-2　設定をロックする

④横置きに設置してご使用ください。
表示が逆さまになり、手前側からカード挿入する使い方でも時刻が読めます。
時刻は24時間制で表示します。

3.　壁にかけて使用する場合

①設定内容を変更できないようにロックをかけます。

参照 P.57　6-2　設定をロックする

②背面のネジを外して、掛け用フックを取り外してください。

③付属のネジ4個を使って、壁掛け用フックを希望の位置に取り付けてください。

④本体をフックにスライドさせながら取り付けてください。
この時、電源コードをはさまないよう注意してください。

⚠ 注　意

	●取り付ける際は、本体の重さを十分支えられる壁を選び、しっかりと固定してください。落ちたりして、けがや故障の原因になります。
	●取り付ける際は、必ず電源プラグを抜いてください。タイムレコーダが不意に動作したとき、けがや故障の原因になります。

お願い

☆④の時、本体をキチンとセットしてください。
セットが不充分のままご使用になると、E-69などのエラーが表示され正常に打刻できません。

6-2　設定をロックする

①セキュリティカードをタイムレコーダに挿入してください。
ピッと音が鳴り、画面左下に Ⓢマークが点灯し、設定ロック状態になります。

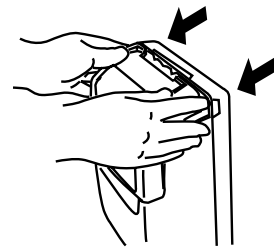
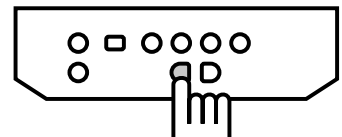
再度セキュリティカードをタイムレコーダに挿入すれば設定ロックが解除できます。

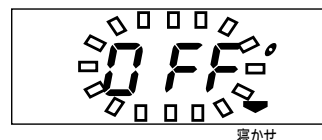
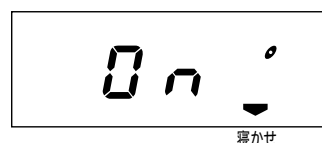
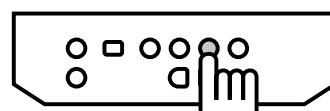
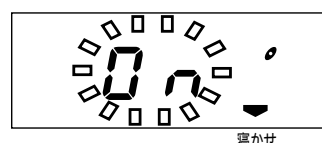
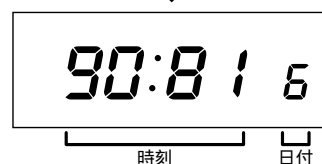
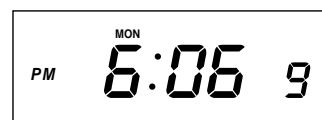
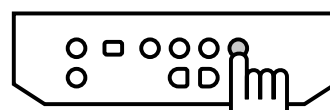
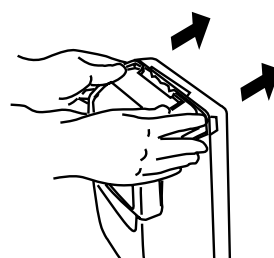
設定ロック状態では次の操作ができません。

・日付、現在時刻、マシン番号、寝かせ使用の設定
・勤務体系シフト（締日、始業時刻、終業時刻、日付変更時刻）の設定、初期化
・タイムレコーダの出退データクリア

6-3　寝かせ使用に設定する

工場出荷時はOFFになっています。
「寝かせ使用」に設定すると、時計表示が逆さまになります。横置きで手前側からカードを挿入する使い方をしても時計が正しく読めます。
時刻は24時制で表示します。

①フロントカバーを外してください。

② 設定開始／▷変更 ボタンを約3秒間押しつづけてください。
ピッと音が鳴り、設定モードに入ります。

☆セキュリティカードはカギに代わるものです。紛失しないよう大切に保管してください。

③ （設定開始／▷変更）ボタンを3回押してください。
項目１の「寝かせ」にオレンジのランプが点灯し、「OFF」表示が点滅します。

④ （▲数字送り）ボタンを押して「ON」に合わせ
（セット）ボタンを押してください。
ピピッと音が鳴り、点滅が消えたら設定完了です。

⑤ （時計に戻す）ボタンを押してください。
時計表示に戻ります。日付、時刻が逆さまになります。時刻は24H表示になります。
（曜日とAM/PMの表示は消えます）

⑥フロントカバーを取り付けてください。

第７章　毎日の操作（従業員）

7-1　出勤・外出・再入・退勤の操作

タイムカードを挿入すると日付、曜日、時刻が印字されます。

①毎日の出勤・退勤時に、タイムカードを挿入してください。
ボタンを押さずタイムカードを挿入するだけで時刻が印字されます。
出勤・退勤の印字欄は自動で選択されます。

終業時刻が設定されている場合に外出するときは、［外出］ボタンを押してください。終業時刻以前にボタンを押さずにカードを入れると早退のマーク「ソ」を印字します。

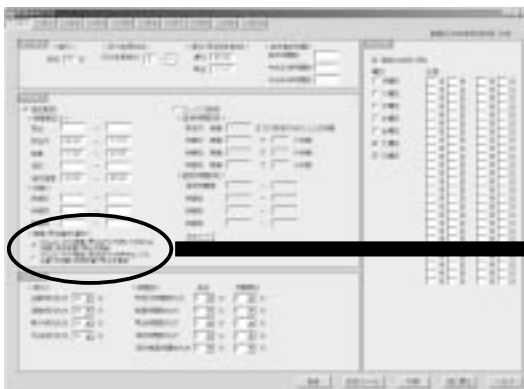
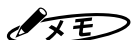
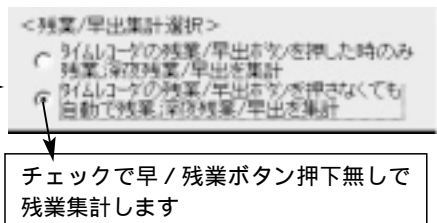
カード発行されたタイムカードには、マシン番号、カード番号、シフト番号、使用期間（開始年月日ー終了年月日）が印字されています。確認のうえご使用ください。

［出勤］［外出］［再入］［退勤］ボタンを押してからタイムカードを挿入すると、指定の印字欄に印字します。
すでに印字した欄より左に戻っての印字はできません。

始業時刻より遅い出勤の場合、時刻と遅刻マーク「チ」が印字されます。
終業時刻より早い退勤の場合、時刻と早退マーク「ソ」が印字されます。

31水	8:14			チョッチ
1木	7:14ハ	12:14	12:57	21:57ザ
2金	7:57ハ	12:01ソ		
3土	8:01	12:01ソ	12:59	5:59ザ
4日	9:02チ	18:02		
5月	8:17チ	12:07ソ		

② 早出・残業のとき
［早出/残業］ボタンを押してからタイムカードを挿入してください。
出勤の場合、第1欄に時刻と早出マーク「ハ」が印字されます。
退勤の場合、第6欄に時刻と残業マーク「ザ」が印字されます。

29月	7:57ハ	12:02	12:59			20:59ザ
30火	チョッコウ	12:59	13:55	15:01	15:14	19:14ザ
31水	8:14					チョッチ
1木	7:14ハ	12:14	12:57			21:57ザ
2金	7:57ハ	12:01ソ				

☆ **［早出/残業］ボタンを押すとオレンジのランプが点灯しますが、10秒以内にタイムカードを挿入しなければ、ランプが消え、「早出／残業」印字はキャンセルされます。**

③直行・直帰のとき

[直行/直帰] ボタンを押してからタイムカードを挿入してください。
出勤の場合、第1欄に「チョッコウ」が印字されます。
退勤の場合、第6欄に「チョッキ」が印字されます。

④徹夜明けのとき（日付変更時刻をまたいで勤務した退勤時）

[徹夜] ボタンを押してからタイムカードを挿入してください。
前日の第6欄に、時刻と徹夜マーク「テ」が印字されます。

お願い

☆翌日以降は直帰印字は行なえません。当日中に行ってください。

メモ

☆ [直行/直帰] ボタンを押すとオレンジのランプが点灯しますが、10秒以内にタイムカードを挿入しなければ、ランプが消え、「直行／直帰」印字はキャンセルされます。
☆ [徹夜] ボタンを押すとオレンジのランプが点灯しますが、10秒以内にタイムカードを挿入しなければ、ランプが消え、「徹夜」印字はキャンセルされます。

［タイムカードの印字例］

H001 カード゛001 シフト01 ギカン 02/07/21−02/08/20

日付	出	退	出	退	出	退
21日	8:01	17:01ソ				
22月	7:01ハ	12:01	12:59	14:59	15:13	17:45
23火	7:45	12:01ソ	12:59			17:59
24水	7:59	11:59ソ	12:59			17:59
25木	7:59	12:01ソ	12:58	15:03	15:15	18:15
26金	7:15ハ	12:06	12:57			17:57
27土	8:57チ	17:57				
29月	7:57ハ	12:02	12:59			20:59ザ
30火	チョッコウ	12:59	13:55	15:01	15:14	19:14ザ
31水	8:14					チョッキ
1木	7:14ハ	12:14	12:57			21:57ザ
2金	7:57ハ	12:01ソ				
3土	8:01	12:01ソ	12:59			5:59テ
4日	9:02チ	18:02				

7-2　交替勤務（シフト変更）の操作

カード発行されたシフトと異なるシフト勤務で出勤するときに操作します。
但し、締日、日付変更時刻が同じである事が交替勤務（シフト変更）できる条件となります。

① 出勤 ボタンを約3秒間押しつづけてください。
シフト番号「ＳＦ－０１」が表示されます。

SF-01

② 外出 ボタンを押して勤務するシフト番号に合わせて、タイムカードを挿入してください。
出勤時刻が印字され、時計表示に戻ります。

SF-02

シフト変更勤務では、
早出/残業 、 **直行/直帰** ボタンを押すこともできます。

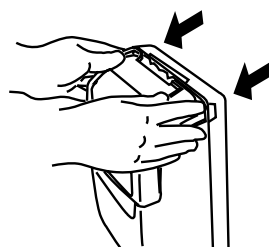
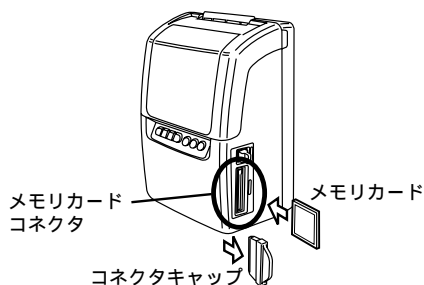
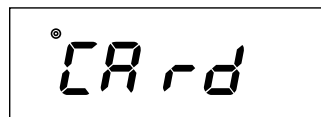
途中でシフト変更勤務をキャンセルする場合は、 出勤 または 退勤 ボタンを押してください。

☆シフト変更勤務表示中に、10秒以内にタイムカードを挿入しなければ、シフト変更勤務はキャンセルされて時計表示に戻ります。

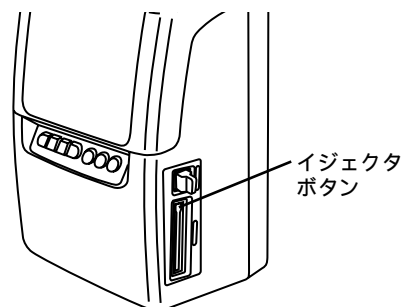
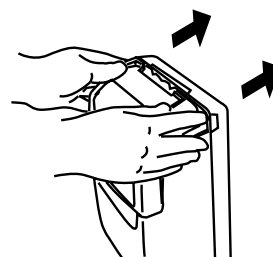
第 8 章　締日の操作

8-1 「スーパー楽らく集計」に出退データを取り込む

8-1-1　タイムレコーダの出退データをメモリカードにコピーする

①フロントカバーを外してください。

②メモリカードをスロットに確実に装着してください。
コネクタキャップを外してからメモリカードを装着してください。コネクタキャップは無くさないようにしてください。

③ (メモリ出力) ボタンを押してください。
ピッと鳴り、「Ｃａｒｄ」表示になって◎が点滅します。しばらくすると、ピピッと鳴り、◎表示が消えて時計表示に戻ります。メモリカードへのコピーは完了です。

注　意

**● ◎が点滅している間は絶対にメモリカードを<u>抜き取らない</u>ようにしてください。
データもしくはメモリカードが壊れる恐れがあります。**

④スロット脇のイジェクタボタンを押し込んで、メモリカードを取り出してください。

⑤フロントカバーを取り付けてください。

8-1-2　メモリカードにコピーした出退データを「スーパー楽らく集計」に取り込む

①「スーパー楽らく集計」アイコンをダブルクリックして起動してください。
パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

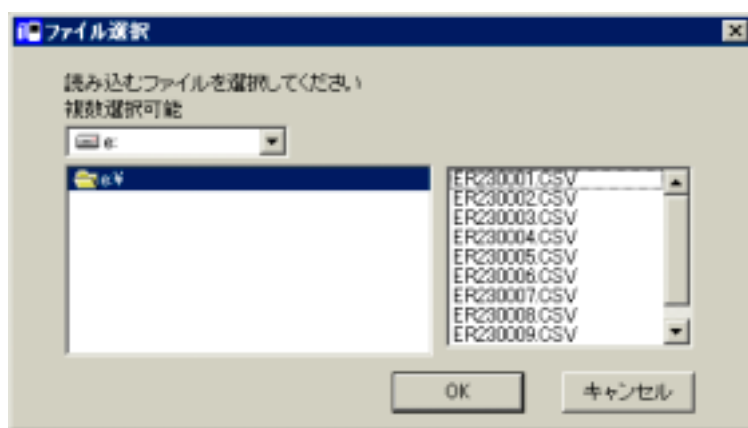
②メモリカードをメモリカードリーダに装着してください。

③「スーパー楽らく集計」メニュー画面から、「読み込み」をクリックしてください。

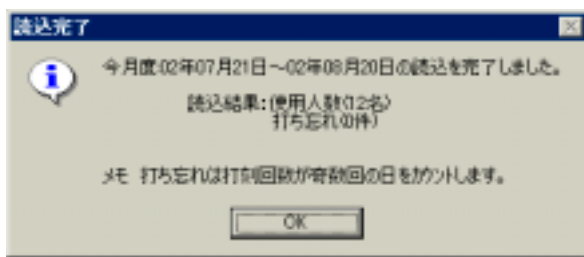
④読込方式がメモリカード1枚になっていることを確認し、読込月度を選んで「実行」をクリックしてください。

読み込み月度は、
締日当日に読み込むときは「今月度」を選んでください。
締日の翌日以降に読み込むときは「先月度」を選んでください。
タイムレコーダデータをメモリカードにコピーした日が締日当日までの場合で、締日を超えてから「スーパー楽らく集計」に読み込む場合は「今月度」を選んでください。

読み込み方式は、
複数枚のメモリカードのデータを読み込むときは「メモリカード複数枚」を選んでください。
USBケーブル（別売：ER-KBU2）で直接つないで読み込むときは「タイムレコーダ直接（USB）」を、E-mailで送られた出退データを読み込むときは「ハードディスク」を選んでください。

⑤読込先を指定して「OK」をクリックしてください。続けて「はい」をクリックしてください。

メモリカードリーダが接続されているドライブ名を選ぶと、右のウィンドウに出退データファイルが表示されますので指定のマシンを選んでください。

出退データファイルの名前は、「ER230」＋「マシン番号」＋「.csv」です。
マシン番号77のタイムレコーダからコピーした出退データファイルは、
「ER230077.csv」になります。

⑥「読み込み完了」画面に表示されている期間と読み込み結果を確認して「OK」をクリックしてください。

⑦先頭の出退データが表示されます。

打ち忘れがあるときは、打ち忘れがあったセルをクリックするか、「打ち忘れチェック一覧」をクリックして修正してください。

「集計」をクリックすると、就業時間の集計処理を行います。集計結果は、給与ソフトに渡す為のデータ変換やExcel形式に変換することができます。

8-2　給与ソフト取り込み用データ作成、Excelデータ作成

集計結果を給与ソフトに取り込むためのデータを作成します。取り込み可能な給与ソフトは次の通りです。またExcel形式でデータ変換することもできます。

メーカー名	商品名
インテュイット	弥生給与 2001、02/03
OBC	給与奉行 21
PCA	給与じまん 2
ソリマチ	給料王 2 XP版
応研	給与大臣 Super 2001
日本法令	給与 Kid 3

1. 集計結果を表示している画面で、「データ変換」をクリックします。

2. データ変換形式の選択画面を表示しますので、ご使用の給与ソフトまたはExcel形式を選択してください。

3. 保存先指定の画面を表示しますので、保存先を指定しファイル名を付けて「ＯＫ」をクリックしてください。

参照

☆給与ソフト別のデータ形式は「スーパー楽らく集計」のPDFマニュアル 7章 付録を参照してください。
（P5　1-3 PDFマニュアルのみかた）

8-3　設定例と集計シミュレーション

8-3-1　固定勤務設定となる場合

時間帯を1つも設定しない場合、集計しません。必ず1つ以上、時間帯を設定してください。

●集計の時間帯区分は所定内のみで、出勤から退勤までの時間数を計算させる場合

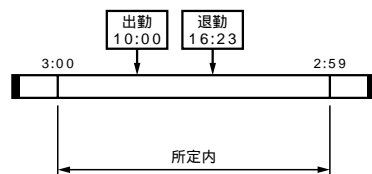
⇒「固定勤務」設定で（日付変更時刻）～（日付変更時刻ー0：01）の時間帯を作ります。

＜設定例＞

ここでは、日付変更時刻＝3：00とします。

「固定勤務」

所定内　3：00～2：59
早出　－　－
残業　－　－
深夜　－　－
深夜残業　－　－

出勤 10:00
退勤 16:23
3:00
2:59
所定内

＜計算＞

出勤　10：00　退勤　16：23　の場合

所定内　→　退勤16：23ー出勤10：00＝6：23
早出　→　0：00
残業　→　0：00
深夜　→　0：00
深夜残業→　0：00

※退勤（外出）時刻丸めは、2：59を基準に計算します。ご注意ください。（＊1）

＊1 時刻丸めの設定をする場合は開始／終了時刻を時刻丸めに合せて設定してください。

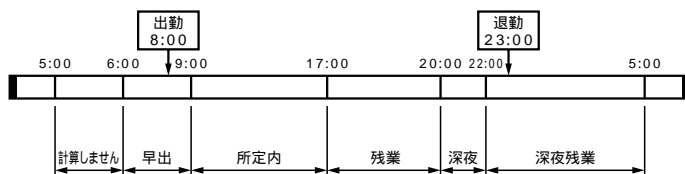
●集計の時間帯区分を固定的に5区分させて計算させる場合

⇒「固定勤務」設定で各々の時間帯を設定します。

＜設定例＞

ここでは、日付変更時刻＝3：00とします。

「固定勤務」

所定内　9：00～17：00
早出　6：00～ 9：00
残業　17：00～20：00
深夜　20：00～22：00
深夜残業　22：00～ 5：00

＜計算＞

出勤　8：00　退勤　23：00　の場合

所定内　→　17：00ー9：00＝8：00
早出　→　9：00ー出勤8：00＝1：00
残業　→　20：00ー17：00＝3：00
深夜　→　22：00ー20：00＝2：00
深夜残業→　退勤23：00ー22：00＝1：00

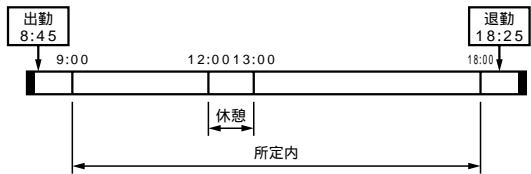
※深夜と深夜残業は日付変更時刻をまたぐ設定ができます。

●固定的な休憩がある場合

⇒「固定勤務」設定で休憩の設定を行います。

＜設定例＞

「固定勤務」
所定内　　9：00～18：00
早出　　　－　　－
残業　　　－　　－
深夜　　　－　　－
深夜残業　－　　－
休憩１　　12：00～13：00

出勤 8:45
退勤 18:25
9:00
12:00 13:00
18:00
休憩
所定内

＜計算＞

出勤　8：45　　退勤　18：25　の場合
所定内　→　（休憩開始12：00－所定内開始9：00）＋（所定内終了18：00－休憩終了13：00）＝3：00+5：00＝8：00
早出　→　0：00
残業　→　0：00
深夜　→　0：00
深夜残業→　0：00

※時刻丸めの設定をする場合は、開始／終了時刻を時刻丸めに合せて設定してください。

8-3-2　フレックス勤務設定となる場合

●出勤時刻が決まっていなくて、8時間以上働いたら残業にする場合

⇒「フレックス勤務」設定で所定内の基準時間数を8：00と設定します。

＜設定例＞

「フレックス勤務」
所定内　実働　8：00

＜計算＞

出勤　11：00　　退勤　21：20　の場合
所定内　→　19：00－出勤11：00＝8：00
残業　→　退勤21：20―19：00＝2：20

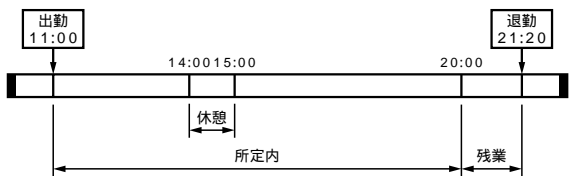
※フレックス勤務で基準時間を未設定のままにすると集計時間数は0：00になります。

●出勤時刻が決まっていなくて、8時間以上働いたら残業にし、出勤から3時間経ったら1時間休憩にする場合

⇒「フレックス勤務」設定で所定内の基準時間数を8：00と設定し、休憩の基準時間を3時間、休憩時間を1時間と設定します。

＜設定例＞

「フレックス勤務」
所定内　実働　8：00
休憩①　3：00　で　1：00休憩

＜計算＞

出勤　11：00　　退勤　21：20　の場合
所定内　→　（14：00－出勤11：00）＋（20：00－15：00）＝8：00
残業　　→　退勤21：20－20：00＝1：20

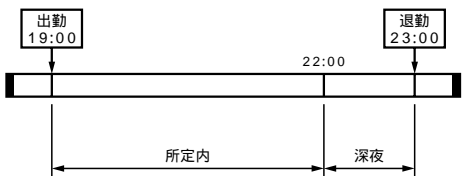
●出勤時刻が決まっていなくて、8時間以上働いたら残業で、なおかつ深夜の時間帯がある場合

⇒「フレックス勤務」設定で所定内の基準時間数を8：00と設定し、休憩の基準時間を3時間、休憩時間を1時間と設定します。

＜設定例＞

「フレックス勤務」
所定内　実働　8：00
深夜　　22：00　～　5：00

＜計算＞

出勤　19：00　　退勤　23：00　の場合
所定内　→　22：00－出勤19：00＝3：00
深夜　　→　退勤23：00－22：00＝1：00

出勤　11：00　　退勤　23：00　の場合
所定内　→　19：00－出勤11：00＝8：00
残業　　→　22：00－19：00＝3：00
深夜残業→　退勤23：00－22：00＝1：00

第8章　設定例と集計シミュレーション

8-3-3　固定勤務で働く人とフレックス勤務で働く人がいる場合

シフトを分けて設定します。例えば、シフト１に「固定勤務」を設定、シフト２に「フレックス勤務」を設定します。

8-3-4　勤務体系が複数ある場合

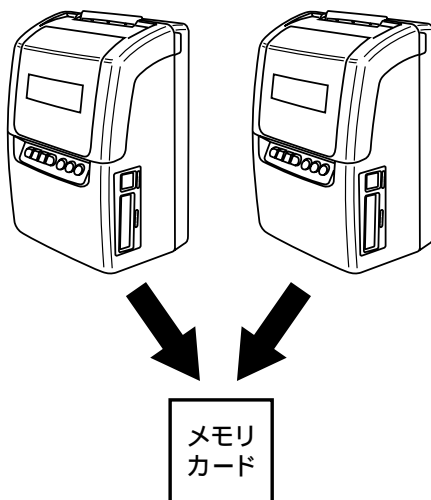
シフト別に勤務体系を設定してください。また社員マスターで該当するシフトを個人別に指定してください。

8-3-5　使用事例

基本例　：タイムレコーダ本体を2台並べて使用する場合

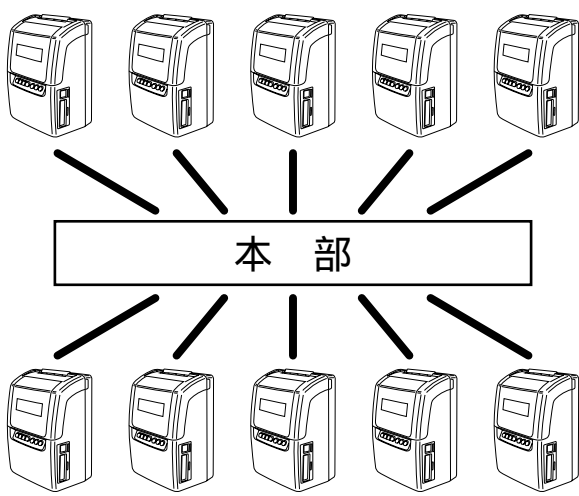
1. 1枚のメモリカードに2台分のデータを書き込みます。

2. 「スーパー楽らく集計」の読み込み実行画面で「メモリカード→複数」にチェックし実行します。

※1枚のメモリカードには5台分までのデータを書き込むことができます。
※ご使用前に必ずタイムレコーダ本体に「マシン番号設定」を行ってください。

参照
☆P33　3-3　2台以上のタイムレコーダの出退データを一括管理する場合（マシン番号の設定のしかた）をご参照ください。

応用例　**：遠隔地の10台のタイムレコーダのデータをインターネットで本部に送り、本部で集約する場合**

1. 各々のタイムレコーダのデータを生データのまま（「スーパー楽らく集計」に読み込ませずに）、Eメールの添付ファイルとして本部に送ります。タイムレコーダの生データのファイル名は次の通りです。

マシン番号	ファイル名
００１	ER230001.csv
００２	ER230002.csv
～	
０９９	ER230099.csv
１００	ER230100.csv

2. 本部ではあらかじめその月度のフォルダーを作成しておき、そのフォルダーに各地から送信されてきたデータを保存しておきます。

3. 「スーパー楽らく集計」を起動し読み込み実行画面で「ハードディスク」にチェックし実行します。

4. データを保存したフォルダ、及びファイルを選択し実行します。

※ご使用前に必ずタイムレコーダ本体に「マシン番号設定」を行ってください。

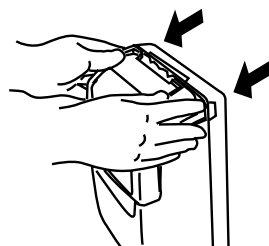
参照

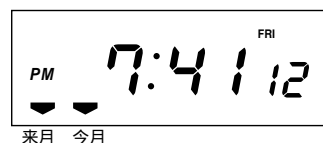
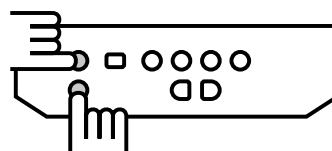
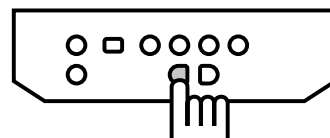
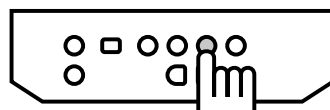
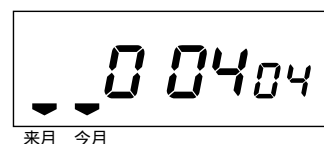
☆P33　3-3　2台以上のタイムレコーダの出退データを一括管理する場合（マシン番号の設定のしかた）をご参照ください。

第９章　タイムレコーダのデータクリアのしかた

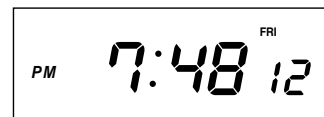
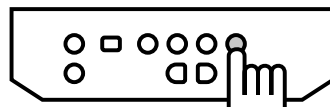
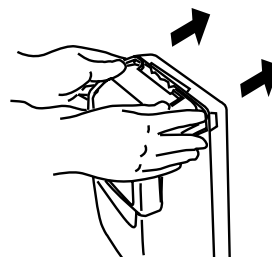
タイムレコーダに保存してある従業員の2か月分（先月分と今月分）の出退データを消すことができます。いったん消すと復活できませんのでご注意ください。

9-1 従業員が退職した場合

該当するカード番号の出退データのみクリアします。

①フロントカバーを外してください。

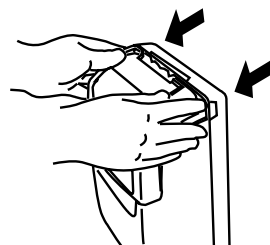
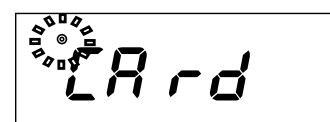
②（来月）、（今月）ボタンを同時に約3秒間押しつづけてください。
ピッと音が鳴り、編集モードに入ります。項目１の「来月」「今月」にオレンジのランプが点灯します。

③（設定開始／▷変更）ボタンを押してください。
ピッと音が鳴り、発行済みのカード番号を表示します。

④ （▲数字送り） ボタンを押して「カード番号」を合わせ 》セット ボタンを押してください。
ピッと音が鳴り、該当するカード番号の2か月分（先月分と今月分）の出退データを消します。

⚠ 注　意

⚠ **●カード番号を表示で確認した上で 》セット ボタンを押してください。いったん消すと復活できませんの**

⑤ （時計に戻す） ボタンを押してください。
時計表示に戻ります。

⑥フロントカバーを取り付けてください。

⑦「スーパー楽らく集計」の社員マスタから、集計後、退職者を削除してください。

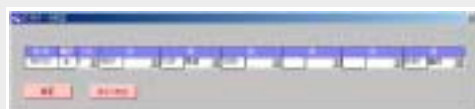
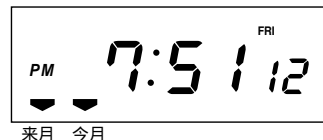
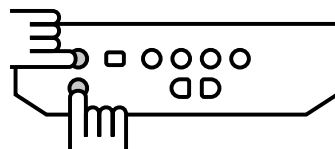
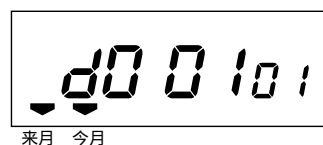
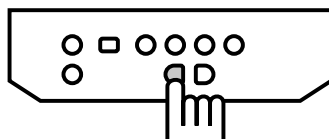
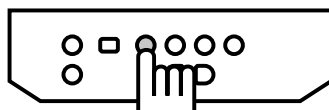
9-2　汚れ・破損等でタイムカードを再発行する場合

まず、「スーパー楽らく集計」にそれまでの出退データを読み込んで、データを保存します。
次に、破損したカード番号の出退データのみクリアします。
最後に、タイムカードを再発行します。

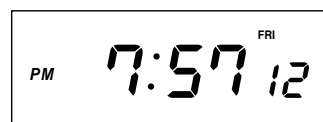
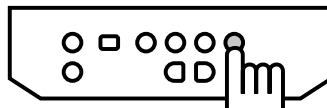
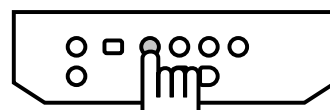
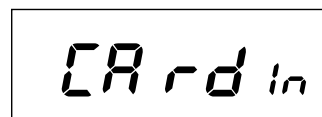
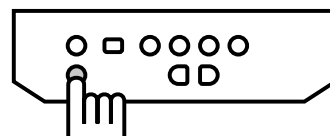
①フロントカバーを外してください。

②メモリカードに出退データをコピーします。
メモリカードを装着し、（メモリ出力）ボタンを押してください。
ピッと音が鳴り、「Ｃａｒｄ」を表示して「◎」が点滅します。しばらくしてピピッと音が鳴り、時計表示に戻れば出退データコピーは完了です。

③「スーパー楽らく集計」に出退データを読み込みます。
メモリカードをカードリーダに装着してください。
「スーパー楽らく集計」に先月、今月の順で2か月分の出退データを読み込んでください。

④「スーパー楽らく集計」で該当するカードのデータを確定します。
該当する番号のカードをリアル表示させてください。
今月の最終打刻データをダブルクリックしてください。

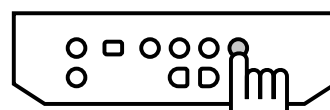
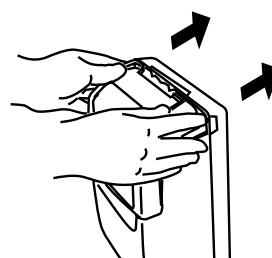
お願い

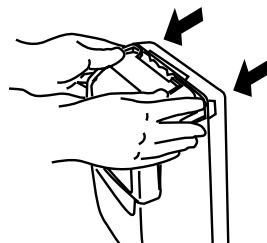
☆**「打刻データ修正」画面で、空欄に数字「１」を入れ、数字「１」を再度削除して［修正］ボタンを押します。この操作を忘れると、締日に出退データを読み込んだときに以前の出退データが上書きで消えてしまいます。**

⑤本体の（来月）、（今月）ボタンを同時に約3秒間押しつづけてください。
ピッと音が鳴り、編集モードに入ります。項目１の「来月」「今月」にオレンジのランプが点灯します。

⑥（設定開始/▷変更）ボタンを押してください。
ピッと音が鳴り、発行済みのカード番号を表示します。

⑦（▲数字送り）ボタンを押して「カード番号」を合わせ 》セット ボタンを押してください。
ピッと音が鳴り、該当するカード番号の2か月分（先月分と今月分）の出退データを消し、次にデータのあるカード番号で最も若いカード番号を表示します。

⚠ 注　意

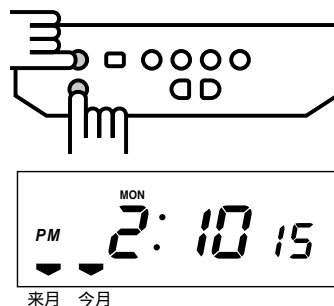
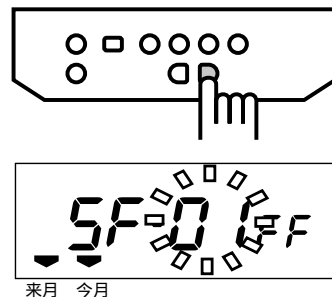
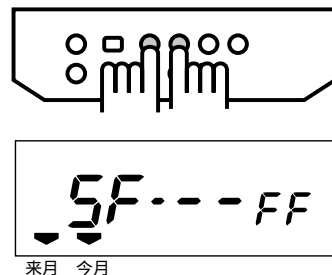
**●カード番号を表示で確認した上で 》セット ボタンを押してください。
いったん消すと復活できませんので ご注意ください。**

⑧（時計に戻す）ボタンを押してください。
時計表示に戻ります。

⑨タイムカードを再発行します。
メモリカードを装着し、（今月）ボタンを約3秒間押しつづけてください。
「Ｃａｒｄ　ｉｎ」を表示した後、カード番号表示になります。
（▲数字送り）ボタンを押して、該当するカード番号に合わせてください。
新しいタイムカードを挿入して発行してください。

⚠ 注　意

- 以前のカードと<u>同じ勤務体系シフトで再発行して</u>ください。勤務体系シフトが異なる場合は「スーパー楽らく集計」に読み込んだ出退データを正しく集計できません。
- 来月カードが発行されていた場合、<u>出退データクリアを行うと無効</u>になります。再度そのカードを使って来月カード発行を行ってください。

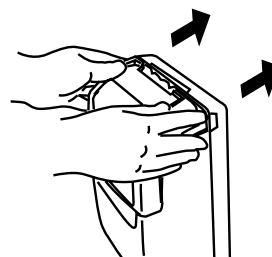
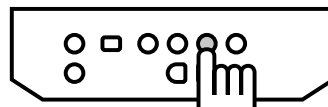
⑩（時計に戻す）ボタンを押してください。
時計表示に戻ります。

⑪フロントカバーを取り付けてください。

9-3 タイムレコーダの内部データをオールクリアして出荷状態に戻す場合

すべての出退データ、勤務体系シフト設定を一括クリアします。

①フロントカバーを外してください。

② 来月 、 今月 ボタンを同時に約3秒間押しつづけてください。
ピッと音が鳴り、編集モードに入ります。項目１の「来月」「今月」にオレンジのランプが点灯します。

③ シフト内の項目変更 ボタンを押してください。
ピッと音が鳴り、シフト番号「ＳＦ－０１」を表示します。データがあると点滅します。

④ ▲数字送り 、 ▼数字戻し ボタンを同時に押してください。
ピッと音が鳴り、「ＳＦ-－－ＦＦ」表示になります。

⑤ ボタンを押してください。

すべての出退データが一括で消え、すべての勤務体系シフトが工場出荷設定に戻され、時計表示に戻ります。

勤務体系シフトの工場出荷設定は、
締日 20日、始業時刻 なし、終業時刻 なし、日付変更時刻 3：00です。

⑥フロントカバーを取り付けてください。

⚠ 注　意

	●本使用を始めた後は使い方にご注意ください。

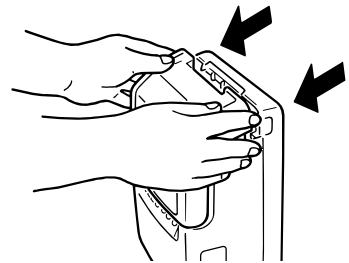
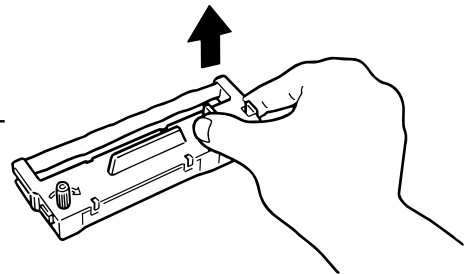
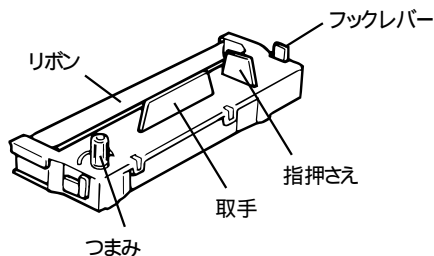
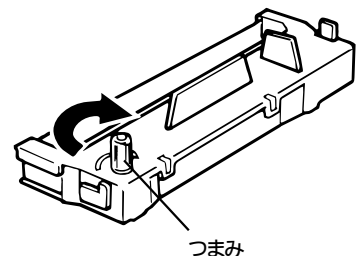
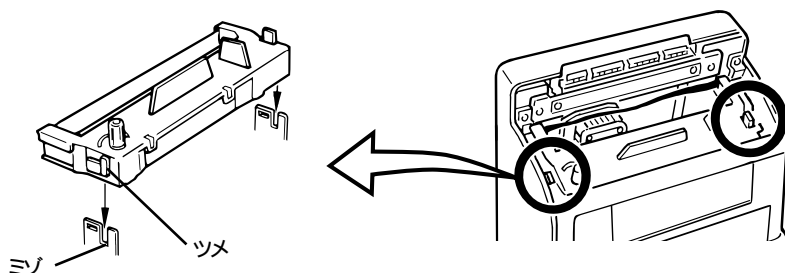
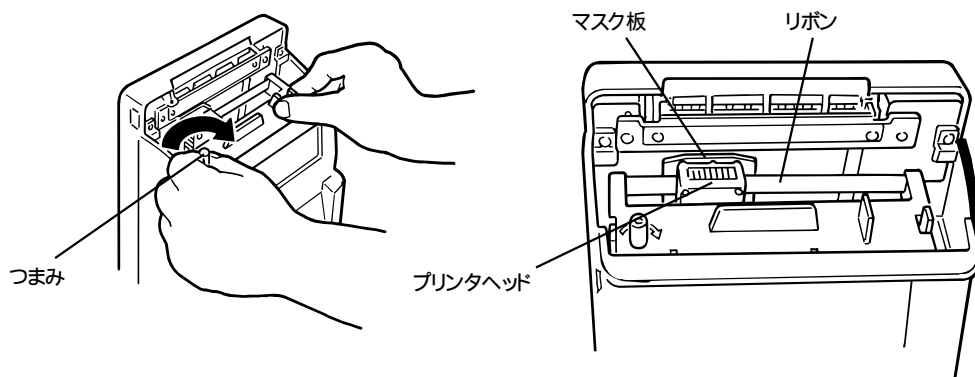
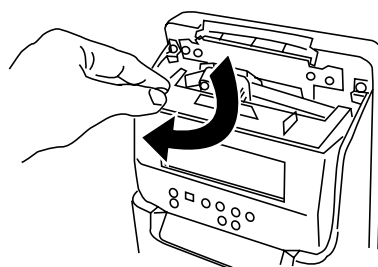
第 10 章　インクリボンの交換方法

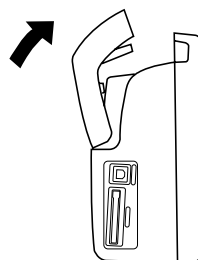
印字がうすくなったら早めに専用インクリボン・ER-IR101（別売）と交換してください。

＊インクの補充はできません。お求めは、タイムレコーダをお買い上げになったお店またはお近くの文具・事務機販売店にご用命ください。

⚠ 注　意

	●**プリンタヘッドには絶対にさわらないでください。印字直後のプリンタヘッドは高温になっており、やけどの原因になります。**
	●**インクリボンの交換の際には、必ず電源プラグを抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。**
	●**インクリボンの交換の際、万一、指や体にインクが付着した場合は、すぐに石鹸水で洗い流してください。**

①フロントカバーをはずします。倒れないよう、本体をおさえながら行ってください。

②リボンカセットの「指押さえ」と「フックレバー」を右手の親指と人差し指ではさみ、そのまま持ち上げます。次に「取手」を左手でつまんで持ち上げ、インクリボンを取り外します。

③新しいリボンカセットを取りだし、「つまみ」を矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。（エンドレスリボンです。たるみを取るために巻き取った部分も使えます。ピンと張るまで充分に巻いてください。）
※リボンを矢印と逆に回さないでください。カセット内部で詰まり、お使い頂けなくなります。

④リボンカセットの左右両側面の「ツメ」を本体のカセット台の「ミゾ」に合わせます。

⑤リボンカセットの「つまみ」を回しながら、「リボン」が「プリンターヘッド」と「マスク板」の間になるよう、カチッと音がするまで押しつけます。（きちんとセットされていないとリボンが送られない場合があります。）

⑥リボンカセットのつまみを矢印の方向に回して、リボンのたるみを取ります。この時、リボンが正しくセットされているか、リボンのねじれがないか確認してください。

⑦フロントカバーを取りつけます。

⑧電源コードを差し込み、未使用のタイムカードを入れて印字が正常であることを確認してください。

第 11 章　トラブルシューティング

11-1　こんなときは ～故障と思われる前にご確認ください～

現　象	チェック方法	処　置	参照頁
カードに印字しない	インクリボンは正しくセットされていますか？	インクリボンを正しくセットしてください。	79
タイムカードが入らない	カードに曲がりや破損はありませんか。お使いの機械で発行されたカードですか？	新しいカードを再発行してご使用ください。挿入したカードのマシン番号と本体のマシン番号が合っているか確認してください。	74
カードが入ったまま出てこない	印字途中で電源コードを抜いていませんか。カードに付箋紙等を貼ったまま入れていませんか？	電源コードを抜き差ししてください。直らない場合は本体背面のネジを取り、壁掛け用フックを下にずらして外します。詰まったカードや異物を取り除いて裏カバーを元に戻してください。	33
印字する段がずれる	印字中のカードを押し込んだり、引き抜いたりしていませんか。締日や日変時刻の設定は合っていますか？	カードは自動で引き込まれる位置まで軽く差し込んでください。カード発行時と締日や日変時刻の設定が合っているか確認し、必要なら修正してください。	3
印字が薄い	インクリボンが消耗していませんか？	本体購入店かお近くの文具事務用品店でインクリボン（商品名：ER-IR101）をご購入頂き、取扱説明書に沿って交換してください。	79

●以上の処置を行っても、正常に復帰できない場合は、お買い上げ店またはお近くの文具事務用品店・マックスサービス㈱窓口まで、ご相談ください。

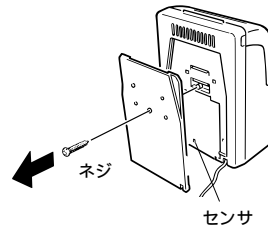
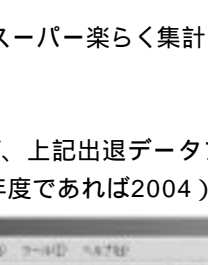
11-2　タイムレコーダ本体のエラーメッセージ

タイムレコーダ本体の使用中に表示するエラーと内容、対応方法を一覧にしました。
対応のときの参考にしてください。

エラーNo	エラー内容	対応方法	参照頁
E-00	自動で引き込む位置までカードを差し込んでいません。	差込み口にカードを挿入し、軽く押してください。	ー
E-01	カードの表裏／上下を逆向きに差込もうとしています。またはタイムレコーダ本体の締日設定が変更されています。	カードの前半・後半や上下の向きを合せてください。または本書P42・43を参照して、締日設定を確認してください。ER-Sかどうか確認してください。	42 43
E-02	カード両サイドのパンチ穴が正常に読み取れません。	カードが自動で引き込んだら手を離してください。またはカードに折れ・曲がりが無いか確認してください。エラーが解決しない場合は本体背面のネジを外して壁掛け用フックを下へ外し、物が詰まっていないか確認してカバーを戻してください。	56
E-04	打刻回数（1日24時間中1枚のカードで6回まで）を超過しているか、退勤・徹夜で打刻したカードを挿入しています。または本体の日付変更時刻設定が変更されています。	1枚のカードで1日24時間中6回または退勤や徹夜で第6欄目（カード右端）に打刻したカードには打てません。または本書P44・45を参照して、日付変更時刻設定を確認してください。	44 45
E-06	カード発行していないタイムカードを差込んでいます。	必ずお使いのタイムレコーダでカード発行したタイムカードを挿入してください。	51 52
E-07	来月度用のカードを挿入しています。	締日前に来月分カードは挿入できません。今月度分カードを挿入してください。	ー
E-08	カード発行時に、先月度用で発行済みのカードを挿入しています。	既にカード発行操作をしたカードの再使用はできません。新しいカードを挿入してカード発行してください。	51 52

エラーNo	エラー内容	対応方法	参照頁
E-09	カード発行時に、今月度用で発行済みのカードを挿入しています。	既にカード発行操作をしたカードの再使用はできません。新しいカードを挿入してカード発行してください。	51 52
E- 10	カード発行時に、来月度用で発行済みのカードを挿入しています。	既にカード発行操作をしたカードの再使用はできません。新しいカードを挿入してカード発行してください。	51 52
E- 11	使用期間前の今月カードを挿入しています。	使用期間前のカードには時刻を打てません。締日や日変時刻の設定を確認してからお使いください。	42 ～ 45
E- 12	使用期間後の今月カードを挿入しています。	締日を経過したカードには時刻を打てません。締日や日変時刻の設定を確認してからお使いください。	42 ～ 45
E- 14	来月分のカード発行で2ヶ月先の日付を指定しています。	発行できるカードは締日を基準として「今月」「来月」だけです。本体の年月日設定を変更しても、2ヶ月先のカード発行はできません。	51 52
E-20	メモリカードにデータ出力できない。	メモリカードを本体に確実に差し込んでから、（メモリ出力）ボタンを押してください。	62
E-21	USBケーブル接続でデータを送信できない。	USBケーブルをタイムレコーダ・パソコンとも差し込み直してください。USBドライバが正常に組み込まれているか確認してください。	19 23 27 30
E-23	制限人数分以上にカード発行しようとしています。	メモリカード経由の場合は登録された社員マスター分、マニュアルでカード発行する場合は100人分しかカード発行できません。	49 51 52
E-24	メモリカード経由のカード発行で、社員マスターに無いマシン番号・社員番号のカードを発行しようとしています。	メモリカード経由でカード発行する場合、「スーパー楽らく集計」で登録したマシン番号・社員番号分のカードしか発行できません。	51

エラーNo	エラー内容	対応方法	参照頁
E-25	メモリカードをセットせずに、メモリカード経由の勤務体系設定を指示しています。	メモリカード経由で勤務体系を設定する場合は「スーパー楽らく集計」でデータ書き込みしたメモリカードをタイムレコーダ本体にセットしてください。	48
E-26	本体に登録済みのカードが使用する「シフト番号」を初期化しようとしています。	エラー表示後、初期化できないシフト番号を点滅表示します。（▲数字送り）または（▼数字戻し）ボタンで別のシフト番号に変更して（セット）ボタンを押してください。	46
E-27	シフト変更勤務（カード発行時と異なる勤務体系シフトで時刻を打つ）で、出勤打刻済みのカードを挿入しています。	シフト変更勤務への変更は当日1回目の打刻前しかできません。	61
E-28	シフト変更勤務で選択した勤務体系シフトの締日・日付変更時刻とカード発行時の指定シフトが違います。	カード発行時に指定した勤務体系シフトと締日・日付変更時刻が同じシフトを選び直してください。	61
E-29	メモリカード経由のカード発行で、発行した月と前月の締日・日付変更時刻の設定が違います。	発行するカードの締日・日付変更時刻の設定を「スーパー楽らく集計」で確認してください。前月と異なる設定でカード発行する場合は、予め発行するカード番号のデータをクリアしてからカード発行してください。	37
E-30	発行済みカードで使う勤務体系シフトの締日を変更しようとしています。	既に発行済みカードのある勤務体系シフトの締日は変更できません。予め発行カード番号のデータをクリアしてから勤務体系を変更してください。	53
E-31	発行済みカードで使う勤務体系シフトの日付変更時刻を変更しようとしています。	既に発行済みカードのある勤務体系シフトの日付変更時刻は変更できません。予め発行カード番号のデータをクリアしてから勤務体系を変更してください。	53

エラーNo	エラー内容	対応方法	参照頁
E-32	カード発行時に「設定ロック用キーカード」を挿入しています。	「設定ロック用キーカード」や「発行済みのカード」にはカード発行できません。新しいカードを挿入してカード発行してください。	51 52
E-33	メモリカード経由のカード発行で、1～100以外のカード番号や1～10以外のシフト番号を選択しています。	カード番号は1～100、シフト番号は1～10しか指定できません。	49
E-34	発行済みカードが1枚もない状態で出／退データをクリアしようとしています。	登録済みカードが1枚もないか、全ての登録カードが抹消済みです。	53
E-69	自動送りされるが、カードがスムーズに入らない（基準穴が見つからない）。本体のカード位置センサが汚れて、挿入したカードを読み取れていません。	カードに汚れ、折れ・曲りがないか確認してください。カード位置センサが汚れた場合は、本体背面のネジを外し壁掛け用フックを下にずらして抜きます。本体下から約2cm部分のくぼみ内にあるセンサ（黒い小さな部品）の表面を拭いてカバーを戻してください。	56
E-69 01	自動送りされるが、カードがスムーズに入らない（コード穴位置が正しくない）本体のカード位置センサが汚れて、挿入したカードを読み取れていません。		
E-EE	プリンタ異常（プリンタヘッドがロックしたために印字できません）	電源コードを抜き差ししてください。	33

11-3 「スーパー楽らく集計」のエラーメッセージ

※PDFマニュアルをご覧ください。

No	エラー	原因と対応
1	データが読めない： 「USBケーブルが接続されていません」	①タイムレコーダのUSBケーブルが外れています。 ②タイムレコーダの電源が切れています。 ③タイムレコーダで設定もしくはデータ編集を行っています。 →以上を確認の上で、読み込みを行ってください。
2	データが読めない： 「ER-230S/PCデータ通信エラー」	①データ読み込み中にUSBケーブルが外れたか、タイムレコーダの電源が切れました。 →確認の上で、読み込みを行ってください。 ②読み込んだデータを保存するディスク容量が足りません。 →ハードディスクの空き容量は1MB以上必要です。不要なファイルを削除した上で読み込みを行ってください。
3	データが読めない： 「打刻データがありません」	①締日当日以前にメモリカードにコピーし、締日の翌日以降に「スーパー楽らく集計」に読み込んだ可能性があります。 →もう一度タイムレコーダでデータ出力してください。 ②タイムレコーダとパソコンの日時が異なっている可能性があります。 →パソコンの日時を正しく修正してください。 ③コピーした日付と読み込みした日付の月度が異なっている可能性があります。 →正しい月度（今月/先月）を指定して読み込んでください。（8-1-2項参照）
4	データが読めない： 「打刻データのファイル形式が違います」	①タイムレコーダでデータ出力中にメモリカードを抜き取ったり、停電するなどの理由でデータファイルが壊れている可能性があります。 ②メモリカードのデータにExcel等で修正を可能性があります。 →もう一度、メモリカードにデータをコピーした上で読み込みを行ってください。
5	読み込み人数が1000人を越えました	①読み込み人数が1000以下になるようにメモリカードを選別した上で読み込みを行ってください。

No	エラー	原因と対応
6	読み込み・設定ファイルの保存ができない： 「デバイスが準備されていません」	①メモリカードがメモリカードリーダに正しく装着されていますか。 →メモリカードを一旦外してから奥まで押し込んでリーダランプが点灯するのを確認してください。 ②専用メモリカードリーダ以外のリムーバブルディスクが接続されています。 →そのドライブにメディアを挿入して、「OK」をクリック後、専用リーダのドライブを指定して読み込みしてください。
7	読み込み・設定ファイルの保存ができない： 「メモリカードドライブが存在しません」	①リーダ/ライタのUSBケーブルが外れています。 ②Windows98の場合：リーダ/ライタのUSBドライバがインストールされていません。 →以上を確認の上で、読み込みまたは設定ファイル作成を行ってください。
8	パソコンに「不明なデバイス」または「CRCエラー」が表示される	①USBケーブルで接続した状態でタイムレコーダの電源を入れていませんか。 →一度USBケーブルを外して差し直してください。 ②2メートル以上のUSBケーブルを使っていませんか。 →マックス指定のUSBケーブルをお使いください。（マックスUSBケーブル：ER-KBU2）
9	起動できない 「パスワードが正しくありません」	・登録したパスワードを確認してください。パスワードは大文字、小文字を区別します。CapsLockランプが点いていると正しく入力できない可能性があります。 ・登録したパスワードを忘れてしまったときはパスワード変更処理を行ってください。
10	集計結果が合わない	・打ち忘れがある状態のまま集計していませんか。出勤－退出の組み合わせになるよう打刻修正を行ってください。 ・丸めの設定はされていますか。時刻丸め、時間数丸めの組み合わせによっては思わぬ集計になることがあります。 ・時間帯区分の設定はされていますか。所定内・残業等の設定がされている時間帯のみ集計します。 ・休日の設定はされていますか。休日が設定されてなければすべて平日として集計します。

No	エラー	原因と対応
11	時給が正しく計算されない	・時給体系の設定はされていますか。時給体系に金額が入力されていることを確認してください。 ・時間帯区分の設定はされていますか。所定内・残業等の設定がされている時間帯のみ時給計算を行います。 ・休日の設定はされていますか。休日が設定されてなければすべて平日として集計します。
12	データ参照すると打刻修正が反映されていない	・打刻修正を行ったら「修正更新」をクリックしてください。
13	リアルカード表示画面で社員番号、氏名が表示されない	・社員マスタの登録がされていません。営業所で追加カード発行をした場合などに起こる可能性があります。そのまま集計すると正しく集計されません。一旦読み込みを終了して、社員マスタの更新を行ってからもう一度読み込んでください。
14	表示される文字の一部が欠けている	・パソコン画面の解像度があっていません。デスクトップ画面上でマウスを右クリックして「プロパティ」を選び、「設定」ページで次のとおりに設定してください。 ・「画面の領域」を「1024×768」に設定。 ・「詳細」をクリックして「フォントサイズ」を「小さいフォント」に設定。
15	勤務体系を更新したのにデータを読み込むと元に戻ってしまう	・出退データを読み込むとき、集計を正しく行うためにタイムレコーダの基本設定（締日、日付変更時刻、遅刻/早退判別時刻）を読み込んで設定を上書きしています。 ・勤務体系を更新したときは、必ずタイムレコーダに転送して、同じ設定にしてください。
16	未来の有給マークが入力できない： 「未来の日付データの修正はできません」	・タイムレコーダ本体でメモリカードに出退データをコピーした日の翌日以降の出退データは修正できません。
17	読込みできない： 「インデックスが有効範囲に無い」	・旧バージョンをアンインストール後、最新バージョンにバージョンアップして下さい。（5-8「スーパー楽らく集計」のバージョンアップを参照してください）
18	修正/参照で読み込みできない： 「プロシージャエラー」	・旧バージョンをアンインストール後、最新バージョンにバージョンアップして下さい。（5-8「スーパー楽らく集計」のバージョンアップを参照してください）

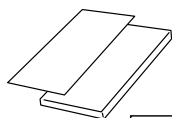
No	エラー	原因と対応
19	データが読込みできない： 「設定の異なるファイル」	・月途中で読込みした後、タイムレコーダ本体の勤務体系を変更し、同じ月度のデータを再度読み込みした時、[設定の異なるファイル]のエラーメッセージで読込みできない。 **＜ER230本体を1台で御使用の場合＞** 最初に月途中で読込みした月度の出退データが下記のフォルダーにありますので、以下の手順で出退データファイルの拡張子を変更してください。 C:￥Program Files￥MAX￥スーパー楽らく集計￥2003￥20033.dat（出退データ） 「スーパー楽らく集計」をインストールしたドライブ　2003年3月度 C:￥Program Files￥MAX￥スーパー楽らく集計￥2003￥20033K.dat（集計結果込み） ①エクスプローラを立ち上げ、上記出退データファイルの存在するフォルダを“ 2003 ”（2004年度であれば2004）をクリックします。 ②エクスプローラの右側の欄に上記出退データファイルが表示されますので、拡張子を変更するファイルを右クリックして、表示されるメニューから［名前の変更（M）］を選択する。 ③「.dat」を「.bak」に変更し、［ENTER］キーを押してください。ファイル名の後尾に“ K ”の付いた集計結果込みのファイルも同時に変更してください。 ④この後、「スーパー楽らく集計」を立ち上げ、出退データを読み込みする事ができます。但し、月途中で読込みした元の出退データへの修正は新しく読み込んだファイルにはありませんので、再度、入力してください。 **＜ER230本体を2台以上、御使用の場合＞** 「スーパー楽らく集計」に取り込む複数台タイムレコーダ出退データは勤務体系（勤務体系画面の基本設定＜締日、日付変更時刻＞10シフト）が全て一致していないと「本体設定の異なるファイル」のエラー表示で取り込みできません。設定の異なる出退データを別PCの「スーパー楽らく集計」で集計する等の対応が必要になります。

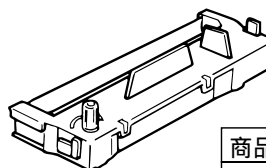
No	エラー	原因と対応
20	集計結果を弥生給与にインポートできない	・従業員特定コードを名前に設定、社員マスタ入力の［性］と［名］の間にスペースを入力すると、弥生給与側はスペースの無い入力になっている為、インポートできません。社員マスタを修正してスペースを削除してから、集計結果の変換／インポートしてください。 ・従業員特定コードが社員番号で、社員番号が8桁を越える場合は8桁以内にしてください。（各社の給与ソフト別インポートデータ形式についてはスーパー楽らく集計PDFマニュアル7章をご覧ください）

付録

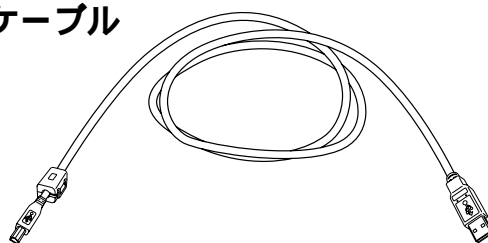
付-1　消耗品・オプション一覧

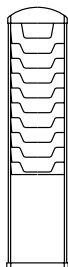
消耗品

タイムカード

商品名：ER-Sカード
品　番：ER90060
価　格：￥1,800
入　数：100枚入

インクリボン

商品名：ER-IR101
品　番：ER90202
価　格：￥2,500

オプション

USBケーブル

商品名：ER-KBU2
品　番：ER90800
価　格：￥2,700
長　さ：1.8m

タイムカードラック

10人用

ホワイト

商品名：ER-RW10
品　番：ER90229
価　格：￥3,000

ブラック

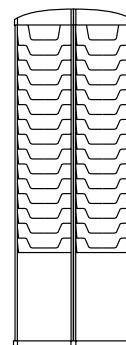
商品名：ER-RB10
品　番：ER90700
価　格：￥3,000

15人用

ホワイト

商品名：ER-RW15
品　番：ER90230
価　格：￥4,000

ブラック

商品名：ER-RB15
品　番：ER90701
価　格：￥4,000

30人用

ホワイト

商品名：ER-RW30
品　番：ER90231
価　格：￥7,000

付-2　商品仕様

商品名	ER-230S／PC
電源	AC 100V　50／60Hz
外形寸法	240（H）×175（W）×120（D）mm
質量	2.4kg
消費電力	通常5W、最大30W
時計機構	水晶発振式
表示管	蛍光表示管
表示内容	日付、曜日、時分、AM／PM
印字方式	インパクトドット方式
印字内容	日付、曜日、時分、（チ）、（ソ）、（ハ）、（ザ）、（チョッコウ）、（チョッキ）、マシン番号、カード番号、シフト番号、使用期間
メモリー保持	工場出荷時より停電累計５年間
使用人数	最大100人
タイムカード	専用カード「ER-Sカード」
インクリボン	専用インクリボン「ER-IR101」
メモリーカード	専用メモリカード（コンパクトフラッシュ）
メモリーカードリーダー	USB接続用
USBケーブル	専用USBケーブル「ER-KBU2」（別売り）
使用温度	0℃～40℃
保存温度	－20℃～60℃

付-3　保証書とアフターサービス

保証書について

●保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無料修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
●保証期間後の修理は、お買い求めの販売店、当社営業所、またはマックスサービス㈱窓口にご相談ください。修理によって機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
●お客様登録カード：お買い上げ後、必ずお客様登録カードをお送りください。

アフターサービスについて

●お買い求めの販売店、または当社営業所、マックスサービス㈱にお持ち込みください。

●修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町６－６	TEL(03)3669-8108㈹
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東６－12－８	TEL(011)261-7141㈹
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東２－１－29	TEL(022)236-4121㈹
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町６－６	TEL(03)3669-8141㈹
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川１－11－23	TEL(052)935-8531㈹
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川１－３－18	TEL(06)6444-2031㈹
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音７－11－24	TEL(082)291-6331㈹
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田１－５－１	TEL(092)411-5416㈹
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭２－10－３	TEL(019)621-3541㈹
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町３－24	TEL(099)269-5347㈹
新潟マックス㈱	〒955-0081	三条市東裏館２－14－28	TEL(0256)34-2112㈹
群馬マックス㈱	〒371-0844	前橋市古市町233－５	TEL(027)210-7755㈹
埼玉マックス㈱	〒331-0823	さいたま市北区日進町３－421	TEL(048)651-5341㈹
千葉マックス㈱	〒284-0001	四街道市大日1870－１	TEL(043)422-7400㈹
横浜マックス㈱	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘７－６	TEL(045)364-5661㈹
長野マックス㈱	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL(0263)26-4377㈹
静岡マックス㈱	〒422-8036	静岡市敷地１－３－26	TEL(054)237-6116㈹
金沢マックス㈱	〒921-8061	金沢市森戸２－15	TEL(076)240-1871㈹
京滋マックス㈱	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町９	TEL(075)645-5061㈹
兵庫マックス㈱	〒652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町２－１－２	TEL(078)652-7370㈹
岡山マックス㈱	〒700-0971	岡山市野田３－23－28	TEL(086)246-9516㈹
四国マックス㈱	〒761-8056	高松市上天神町761－３	TEL(087)866-5599㈹
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広１－４－25	TEL(088)623-0286㈹
松山営業所	〒790-0951	松山市天山２－１－35	TEL(089)913-0608㈹
マックスサービス㈱札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東６－12－８	TEL(011)231-6487㈹
マックスサービス㈱仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東２－１－29	TEL(022)237-0778㈹
マックスサービス㈱高崎	〒370-0031	高崎市上大類町412	TEL(027)350-7820㈹
マックスサービス㈱埼玉	〒331-0823	さいたま市北区日進町３－421	TEL(048)667-6448㈹
マックスサービス㈱名古屋	〒461-0025	名古屋市東区徳川１－11－23	TEL(052)935-8210㈹
マックスサービス㈱大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川１－３－18	TEL(06)6446-0815㈹
マックスサービス㈱広島	〒733-0035	広島市西区南観音７－11－24	TEL(082)291-5670㈹
マックスサービス㈱福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田１－５－１	TEL(092)451-6430㈹

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

ホームページアドレス：http://www.max-time.net

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

2003.06 Vol.3